

平成 23 年度 瀬谷区区民意識調査

報告書

平成 24 年 2 月

横浜市瀬谷区役所

株式会社 地域環境計画

平成23年度 瀬谷区区民意識調査

目 次

【調査の概要】	2
I. 回答者の属性	3
II. 調査結果	8
1. 住まいの周辺の環境について	8
2. 日常の買い物について	24
3. 区役所の仕事について	26
4. 震災などの災害対策について	27
5. ごみの発生抑制など、環境問題について	34
6. インターネットとケーブルテレビの利用状況について	37
7. 区政への意見等	41
【調査票】	43

【調査の概要】

対象	: 区内在住 16 歳以上男女（外国人登録者含む）
対象数	: 3,000 人
抽出方法	: 住民基本台帳及び外国人登録原票から無作為抽出
調査方法	: 郵送（調査票郵送配布、郵送回収）
調査期間	: 平成 23 年 11 月 8 日（火）～11 月 22 日（火）
回答方式	: 無記名、選択式（一部記入式）
有効回収数	: 1,456 人
回収率	: 48.5%

◆集計結果の見方

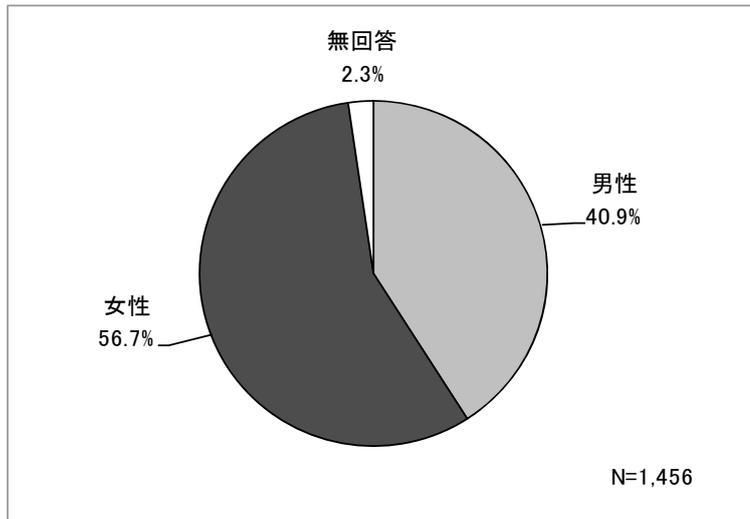
- ① 図（グラフ）の中で使用されているアルファベット N は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100% を超える場合がある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、合計が 100% にならない場合がある。

※数値の見方

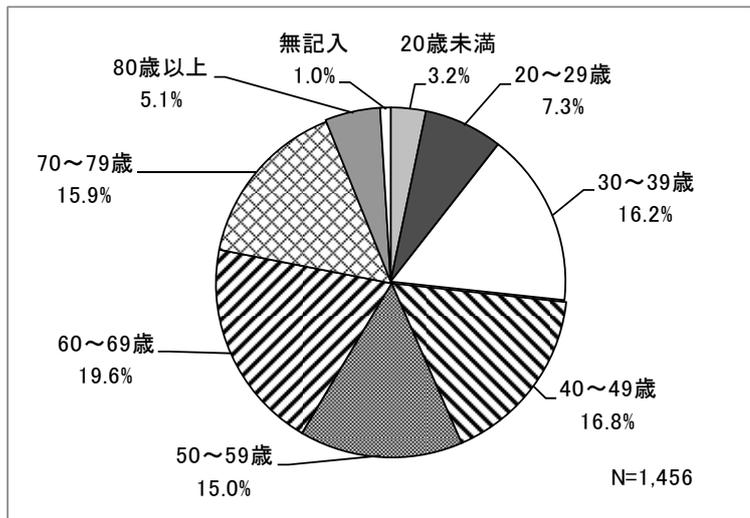
数値はそれぞれ割合（%）を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている（N=1,456）。

I. 回答者の属性

性別



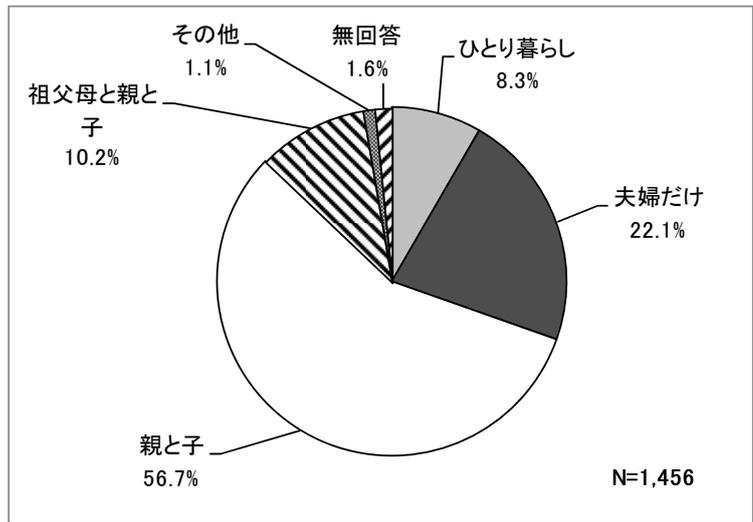
年齢



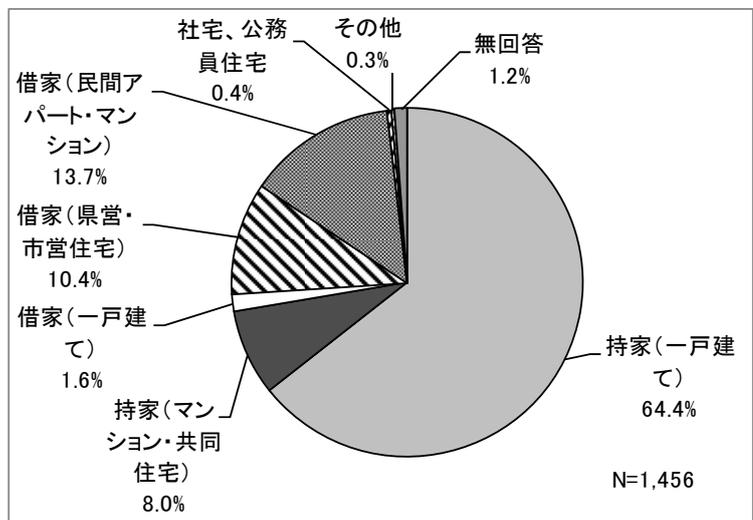
居住地区

町丁目名	回収数	町丁目名	回収数
相沢一～七丁目	97	竹村町	5
阿久和西一～四丁目	113	中央	19
阿久和東一～二丁目	165	中屋敷一～三丁目	15
東野	29	橋戸一～三丁目	87
東野台	11	二ツ橋町	96
卸本町	0	本郷一～四丁目	110
上瀬谷町	33	三ツ境	86
北新	23	南瀬谷一～二丁目	38
北町	0	南台一～二丁目	38
五貫目町	36	宮沢一～四丁目	115
下瀬谷一～三丁目	94	目黒町	0
瀬谷一～六丁目	189	無回答	21
瀬谷町	36	全体	1456

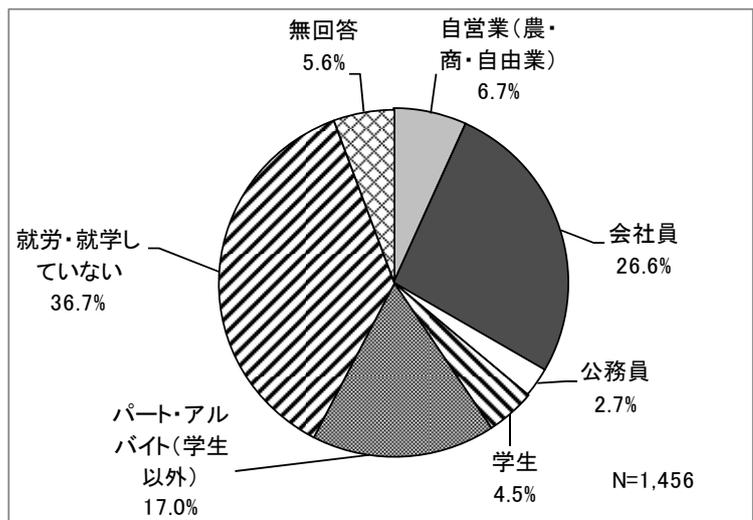
同居の家族構成



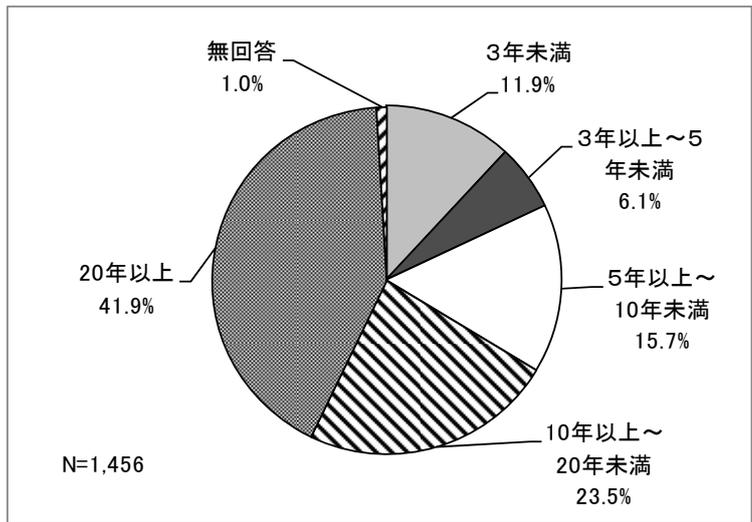
住居形態



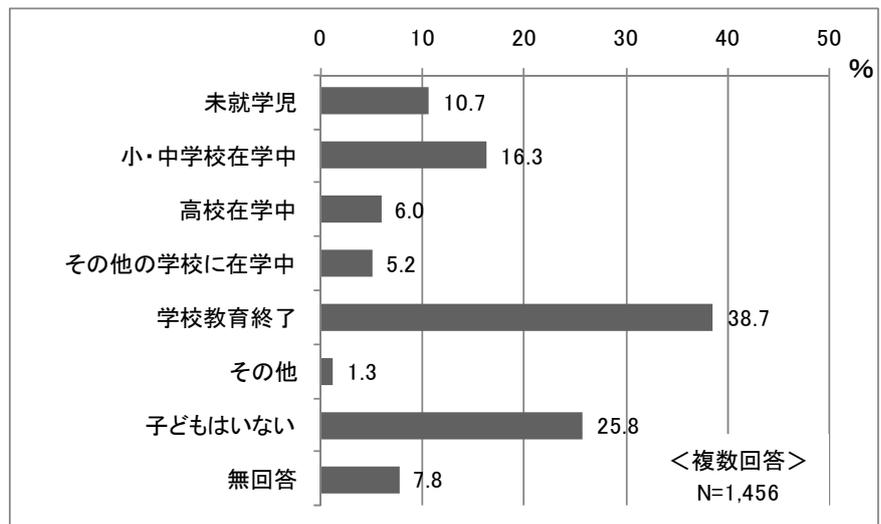
職業



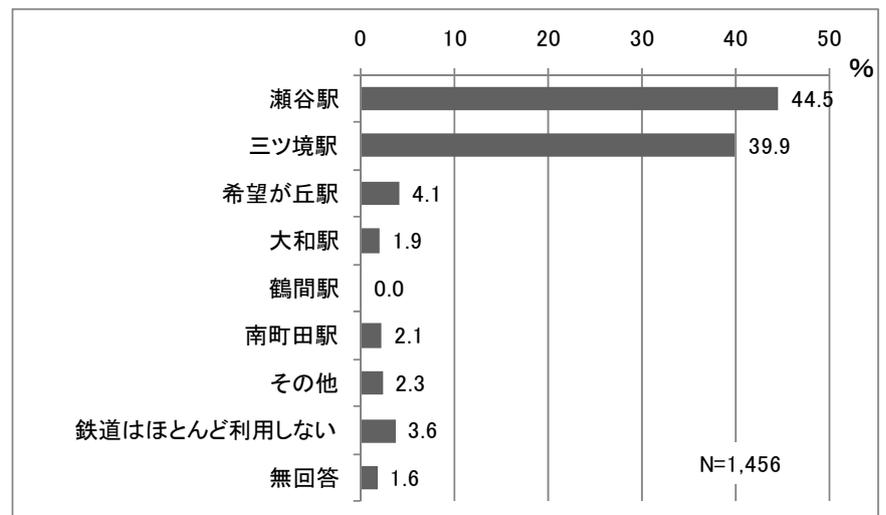
現在の住居での居住年数



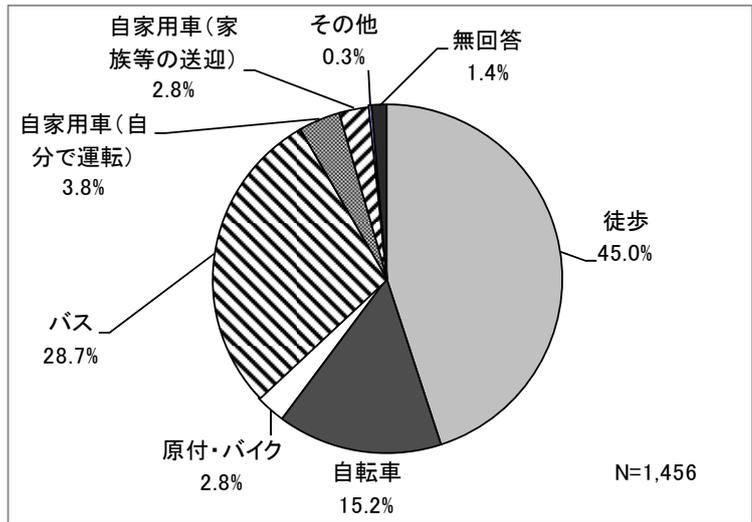
子どもの有無と成長段階



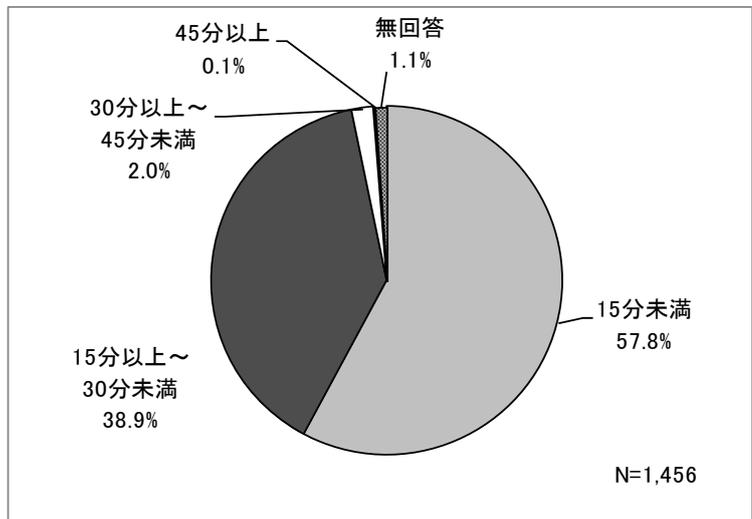
最寄り駅



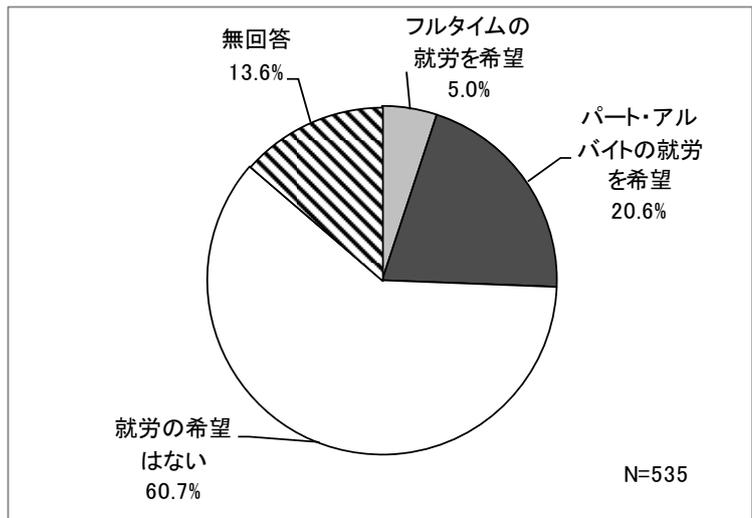
最寄り駅までの交通手段



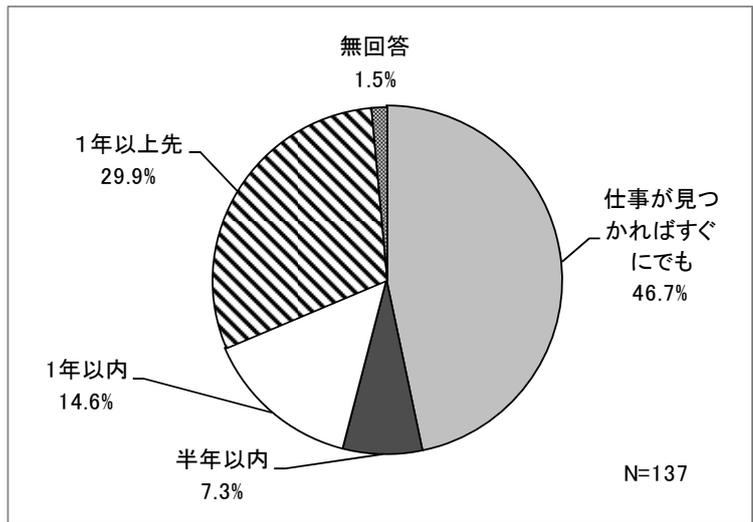
最寄り駅までの所要時間



希望する就労形態
(就労・就学していない方のみ)



就労希望時期
(就労しておらず、就労希望の方のみ)



II. 調査結果

1. 住まいの周辺の環境について

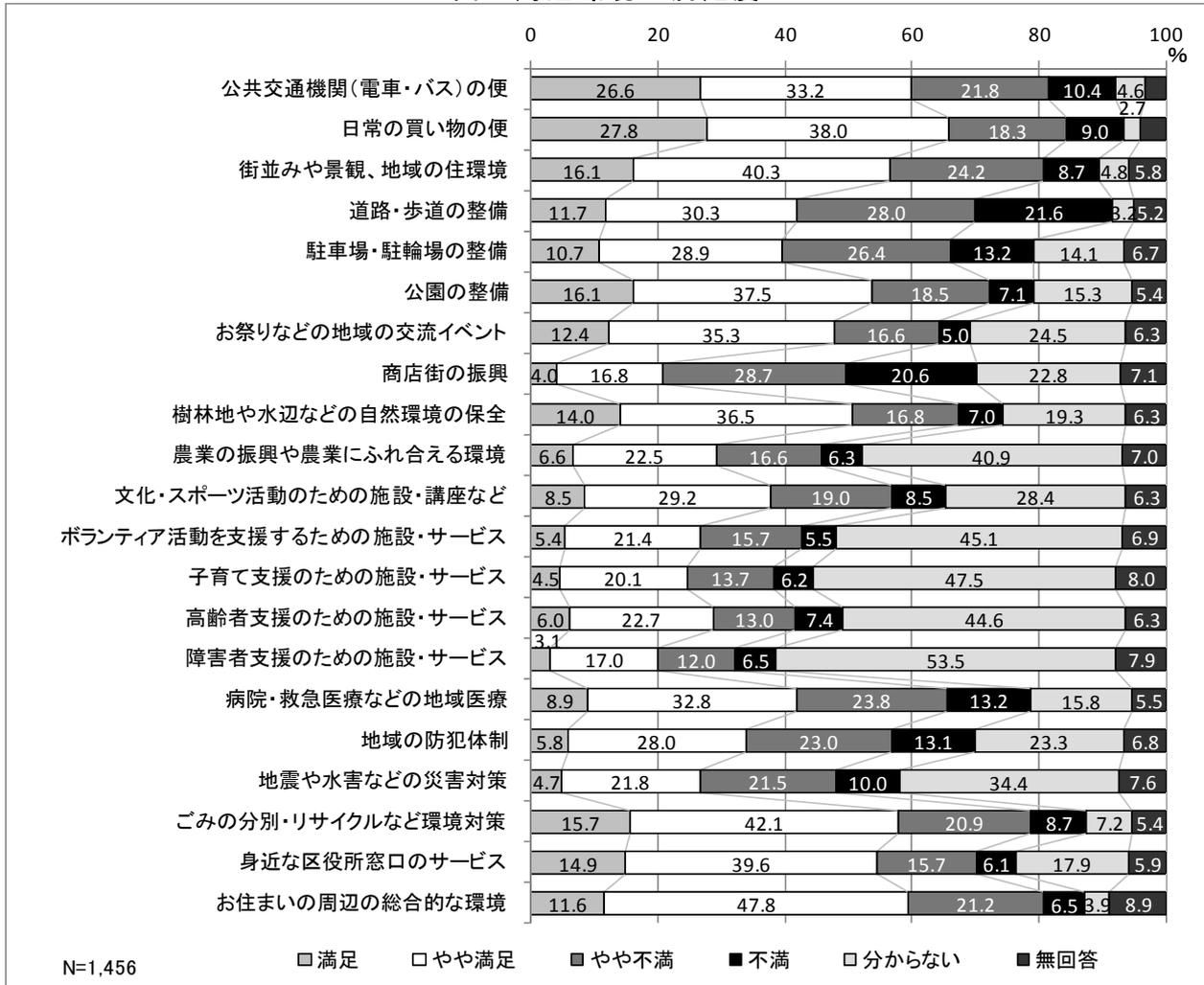
問1 現在のお住まいの周辺の生活環境にどの程度満足していますか。また、以前(5～6年前)と比べてどのように変わったと思いますか。(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれについて、項目ごとに○は1つ)

<満足度>

ポイント

- ・「満足」「不満」が最も多くなっている項目はなく、「やや不満」が最も多かったのは「商店街の振興」の1項目のみ。
- ・「やや満足」が最も多かったのは「公共交通機関(電車・バス)の便」「日常の買い物の便」「街並みや景観、地域の住環境」「道路・歩道の整備」「駐車場・駐輪場の整備」「公園の整備」「お祭りなどの地域の交流イベント」「樹林地や水辺などの自然環境の保全」「文化・スポーツ活動のための施設・講座など」「病院・救急医療などの地域医療」「地域の防犯体制」「ごみの分別・リサイクルなど環境対策」「身近な区役所窓口のサービス」の13項目。「お住まいの周辺の総合的な環境」についても「やや満足」が最も多い。

図 周辺環境の満足度



ポイント

「満足」「やや満足」を合わせた「満足度」上位5項目

「日常の買い物の便」「公共交通機関（電車・バス）の便」

「ごみの分別・リサイクルなど環境対策」「街並みや景観、地域の住環境」

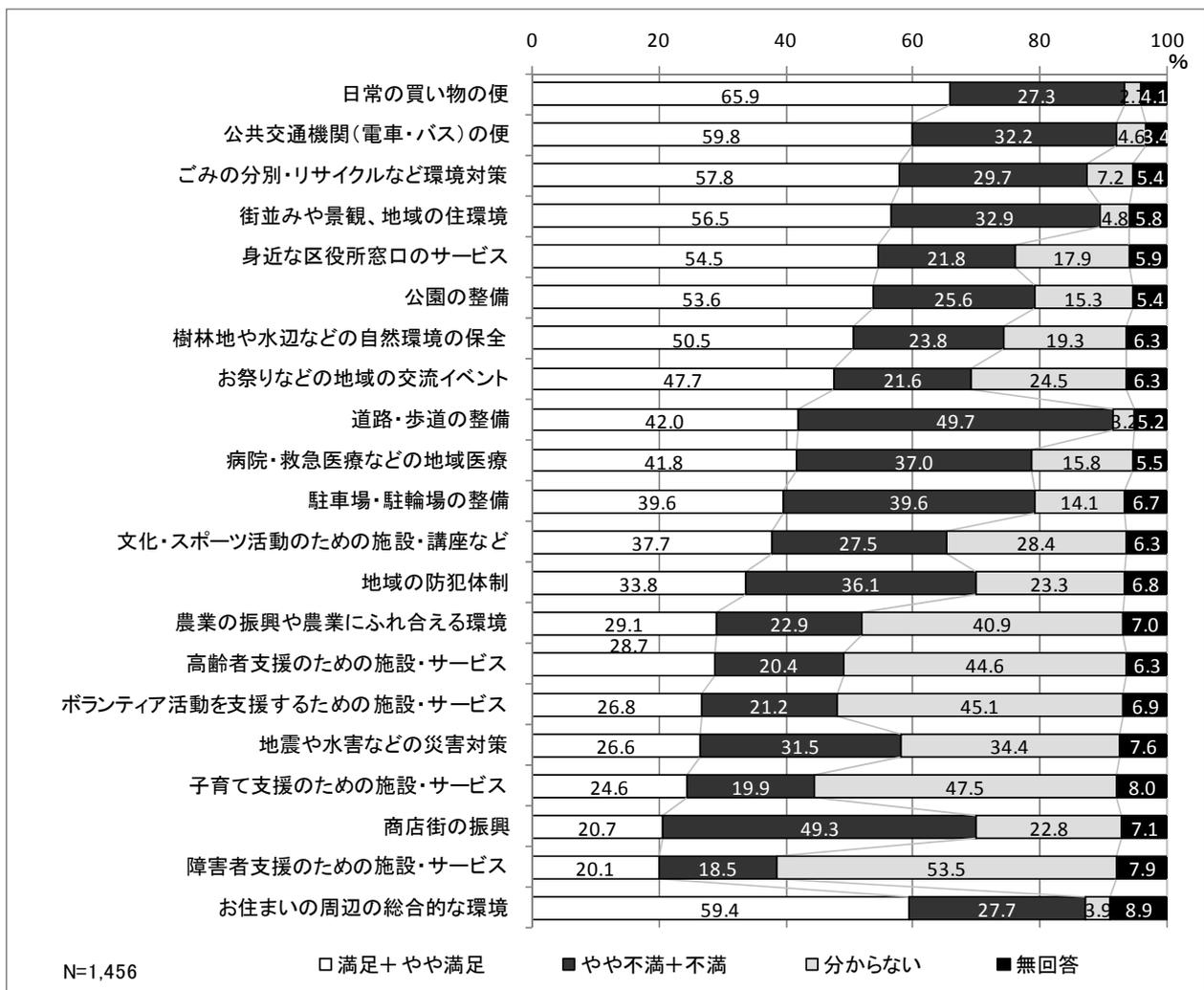
「身近な区役所窓口のサービス」

「不満」「やや不満」を合わせた「不満度」上位5項目

「道路・歩道の整備」「商店街の振興」「駐車場・駐輪場の整備」

「病院・救急医療などの地域医療」「地域の防犯体制」

図 周辺環境の満足度（「満足+やや満足」が高い順）

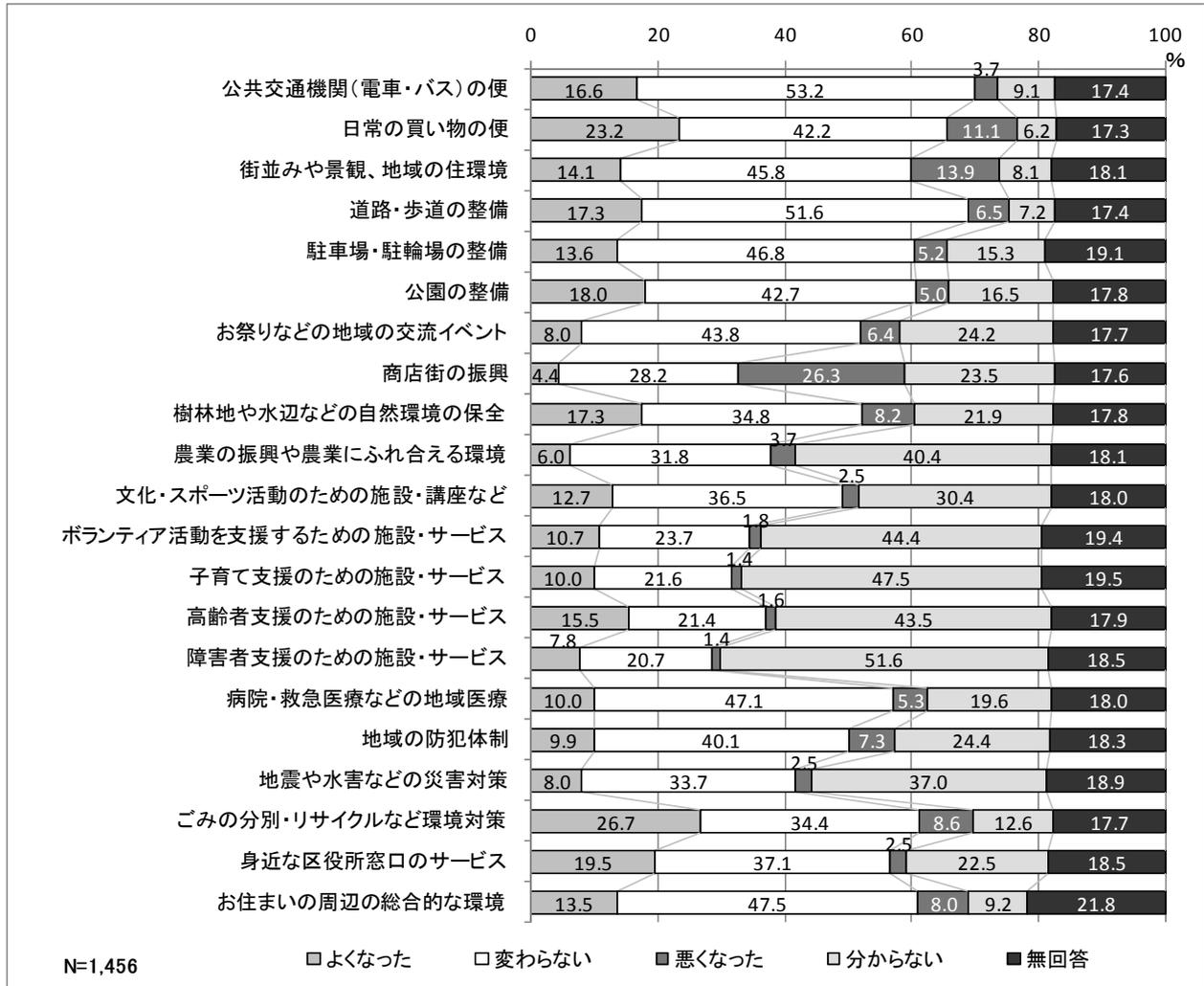


< 以前との比較 >

ポイント

「良くなった」「悪くなった」が最も多かった項目はなく、「農業の振興や農業にふれ合える環境」「ボランティア活動を支援するための施設・サービス」「子育て支援のための施設・サービス」「高齢者支援のための施設・サービス」「障害者支援のための施設・サービス」「地震や水害などの災害対策」の6項目については「分からない」、それ以外の項目については「変わらない」が最も多くなっている。

図 周辺環境の以前との比較



ポイント

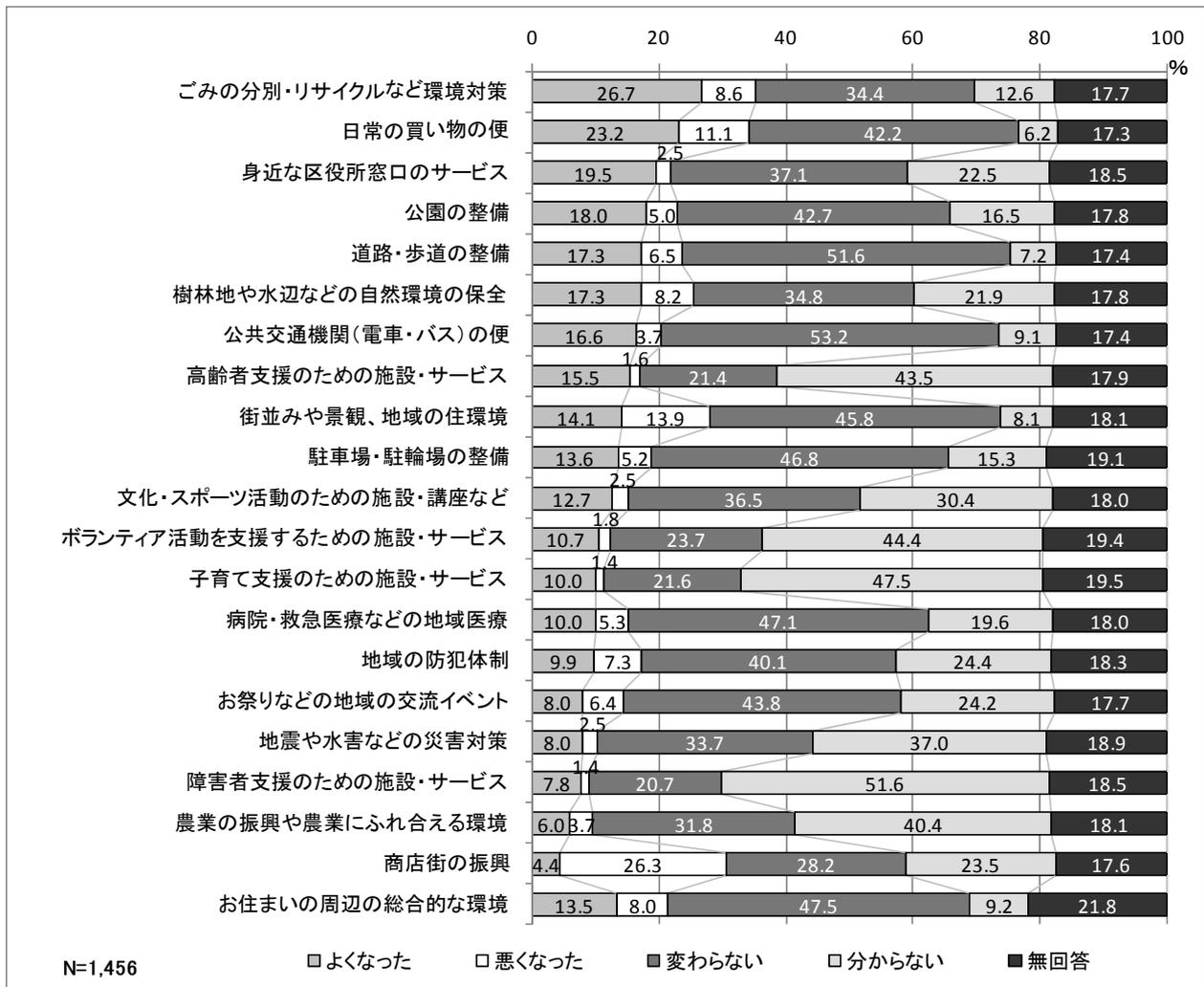
「よくなった」上位5項目

- 「ごみの分別・リサイクルなど環境対策」「日常の買い物の便」
- 「身近な区役所窓口のサービス」「公園の整備」「道路・歩道の整備」

「悪くなった」上位5項目

- 「商店街の振興」「街並みや景観、地域の住環境」「日常の買い物の便」
- 「ごみの分別・リサイクルなど環境対策」「樹林地や水辺などの自然環境の保全」

図 周辺環境の以前との比較（「よくなった」が高い順）



項目の「満足度」と「以前との比較(変化度)」の関係

ポイント

満足しており状況も好転している項目(5項目)

- 「公共交通機関(電車・バス)の便」「日常の買い物の便」「公園の整備」
- 「樹林地や水辺などの自然環境の保全」「身近な区役所窓口のサービス」

比較的満足しているが状況はあまり好転していない項目(1項目)

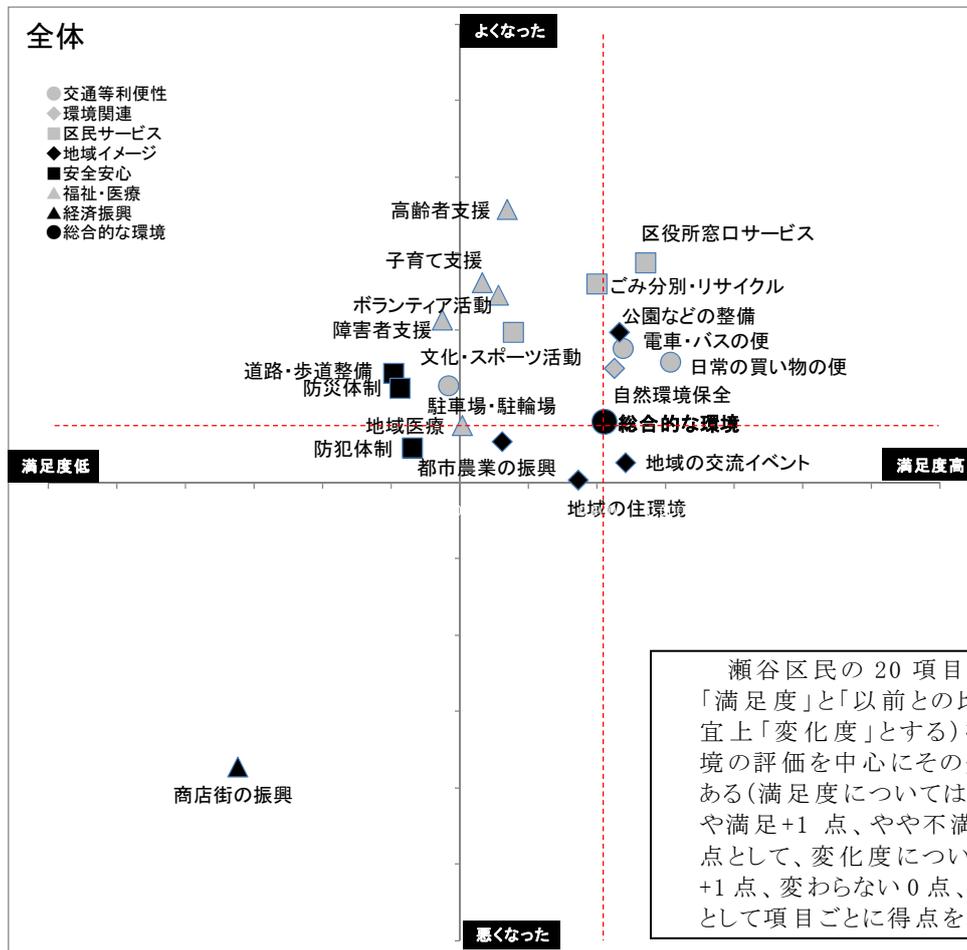
- 「お祭りなどの地域の交流イベント」

状況は好転しているがまだ不満に感じている項目(9項目)

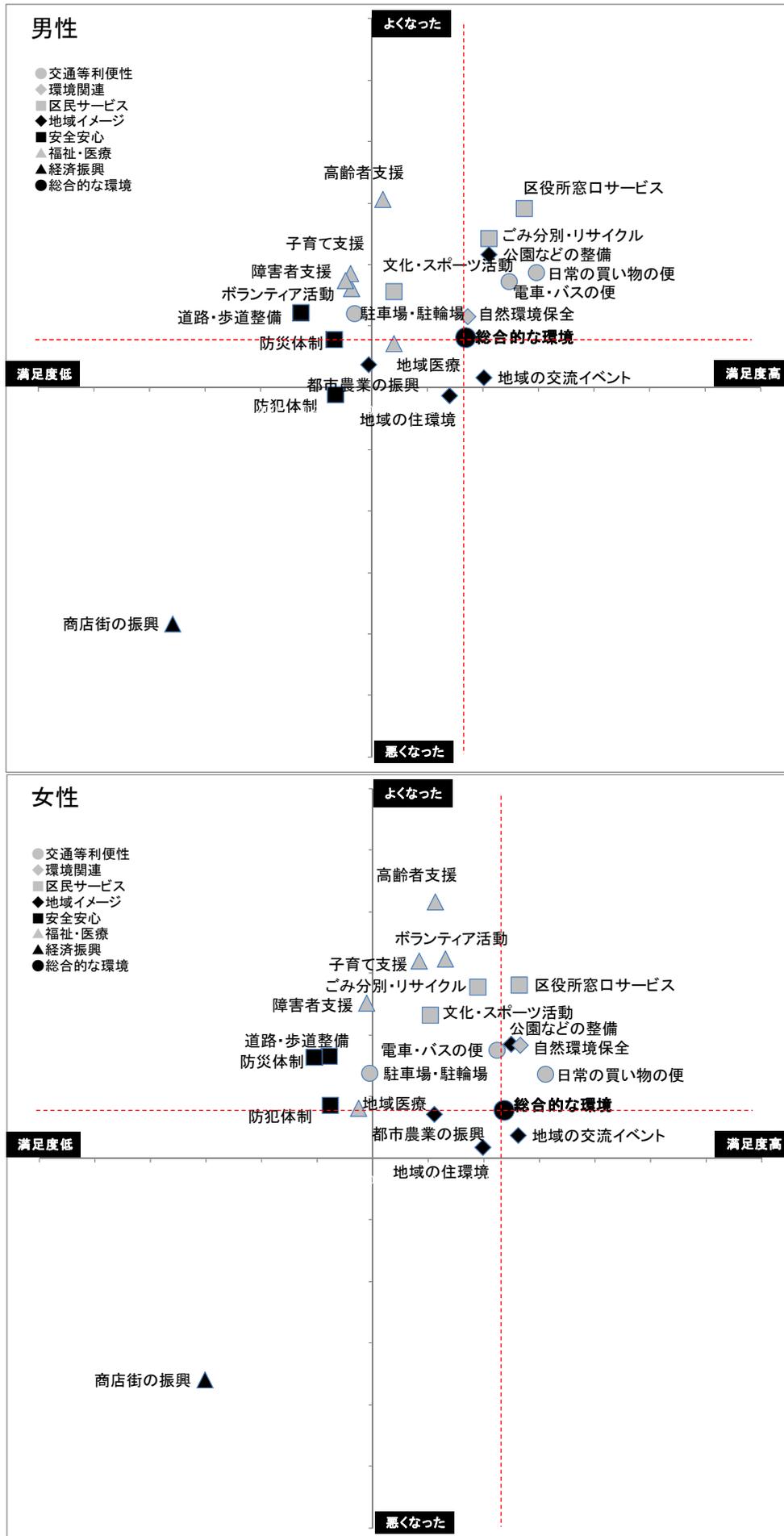
- 「道路・歩道の整備」「駐車場・駐輪場の整備」
- 「文化・スポーツ活動のための施設・講座など」
- 「ボランティア活動を支援するための施設・サービス」
- 「子育て支援のための施設・サービス」「高齢者支援のための施設・サービス」
- 「障害者支援のための施設・サービス」「地震や水害などの災害対策」
- 「ごみの分別・リサイクルなど環境対策」

満足はしておらず、状況も好転していない項目(5項目)

- 「街並みや景観、地域の住環境」「商店街の振興」
- 「農業の振興や農業にふれ合える環境」「病院・救急医療などの地域医療」
- 「地域の防犯体制」

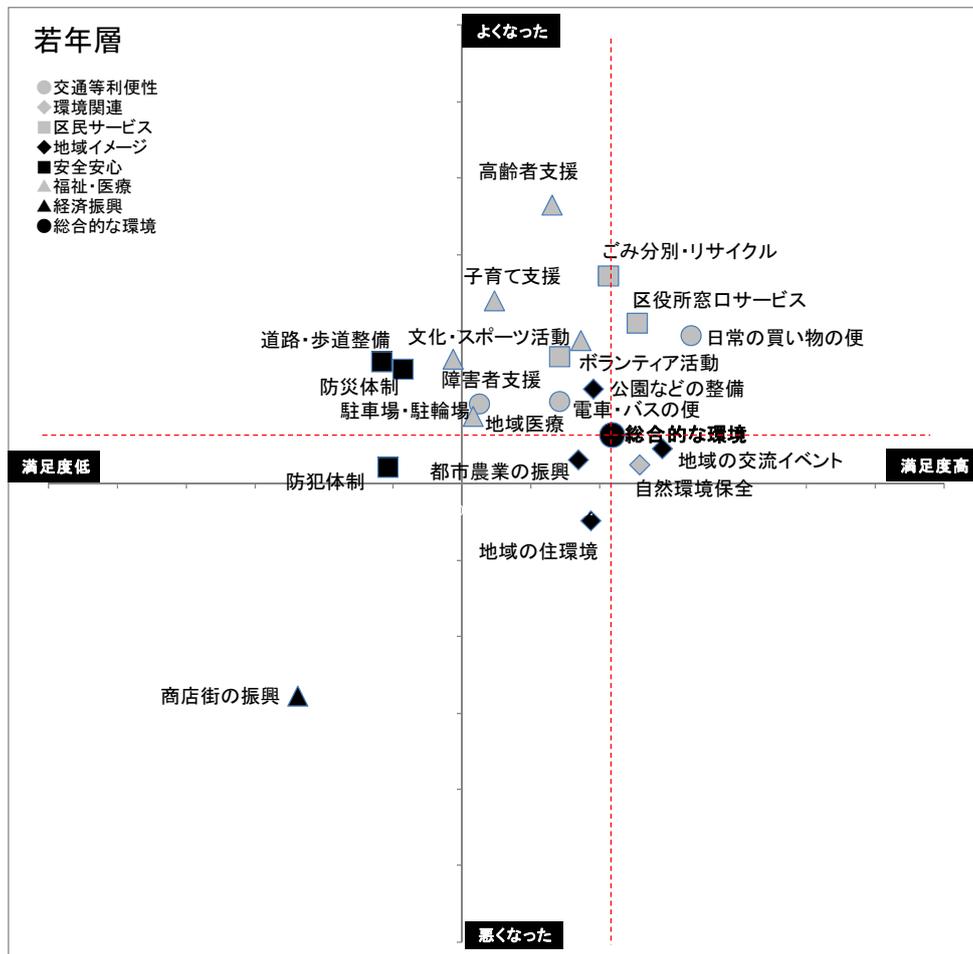
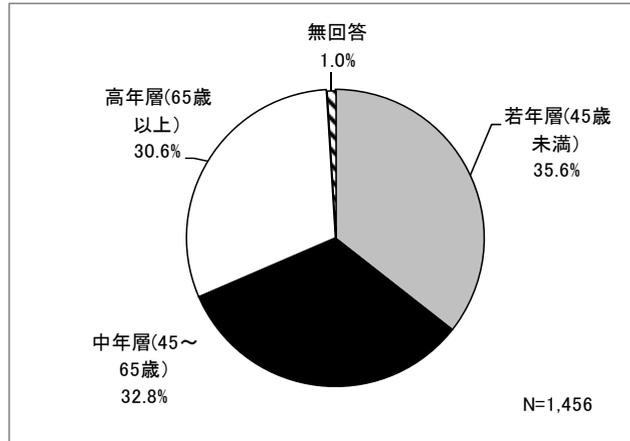


<男女別>



<年齢層別>

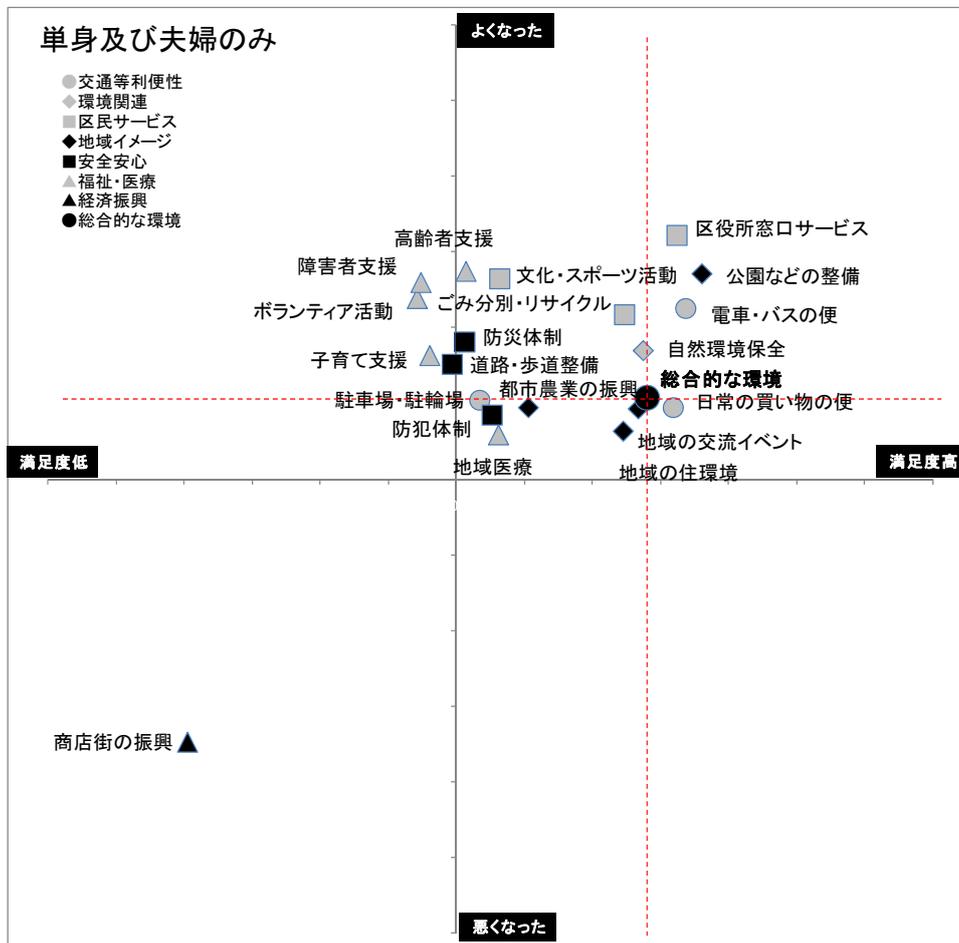
- ・ 若年層(45歳未満)、中年層(45～65歳)、高年層(65歳以上)として年齢層別にみると、回答者の年齢属性は下図のようになる。

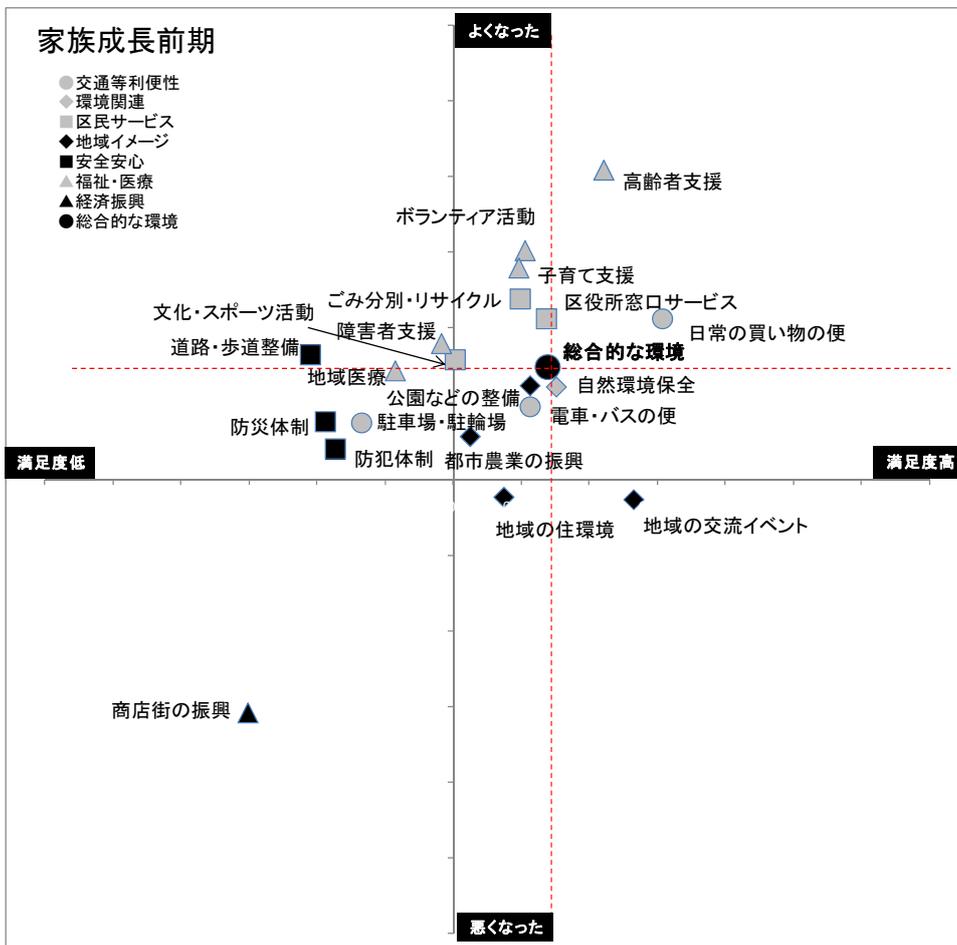
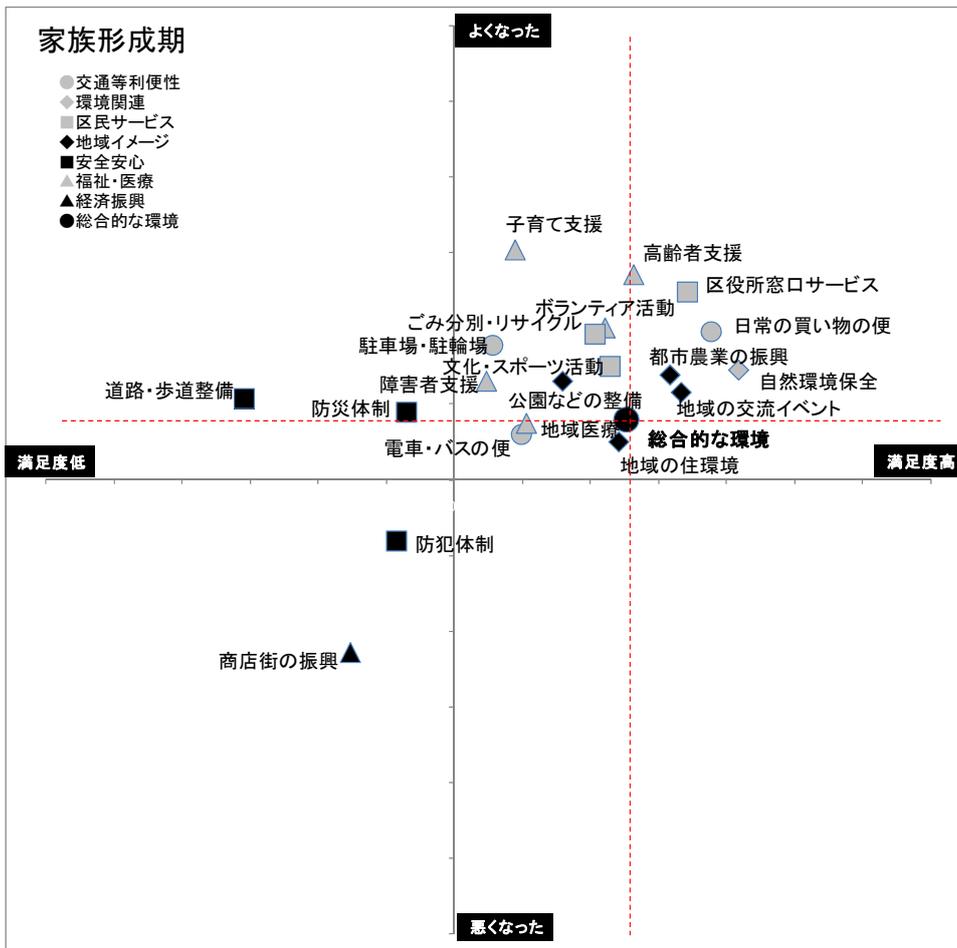


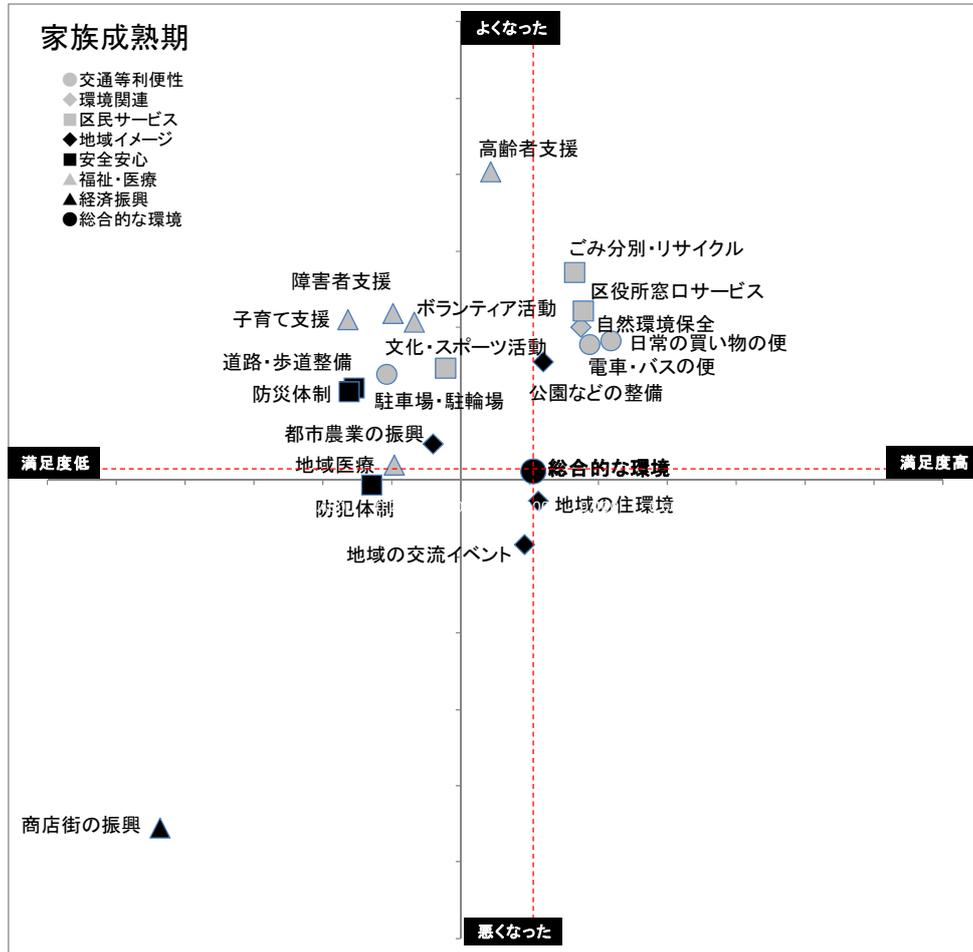
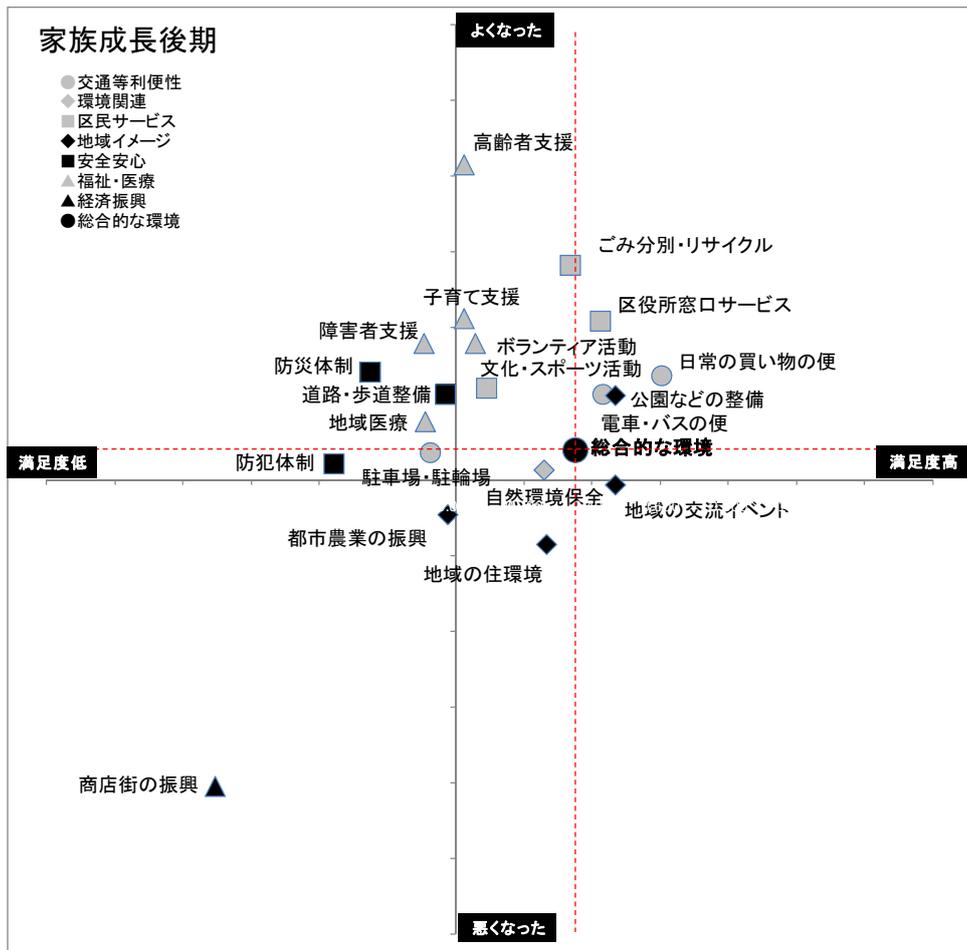
<ライフステージ別>

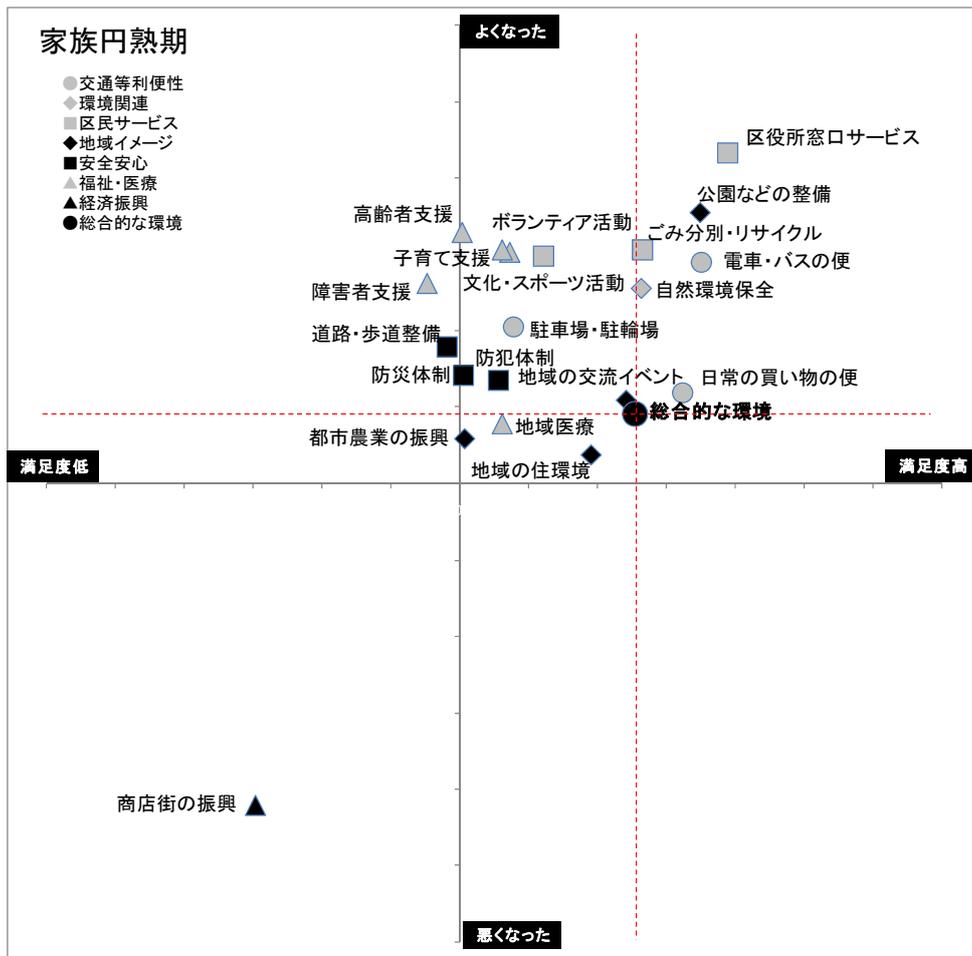
- 年齢、家族構成、子どもの有無と成長段階から次のようなライフステージ区分を作成した。ライフステージは、子どもの有無と成長段階（いずれも同居を問わない）を中心に、それぞれ成長段階によって区分される。

	件数	構成比 (%)	年齢	家族構成	職業	子どもの段階						
						未就学児	小・中学校 校在学中	高校 在学中	その他の 学校に 在学中	学校教育 終了	その他	子どもは いない
ライフ ス テ ー ジ	単身及び夫婦のみ	231	15.9		ひとり暮らし 夫婦だけ	X						
	家族形成期	153	10.5			○						
	家族成長前期	210	14.4				○	○				
	家族成長後期	249	17.1						○			
				40歳未満	親と子、祖父母と 親と子,その他	学生	X					
	家族成熟期	215	14.8	65歳未満						○		
				40～65歳未満	親と子、祖父母と 親と子,その他	自営・会社員、公 務員、パート・ア ルバイト、未就業	X					
	家族円熟期	301	20.7	65歳以上						○		
				65歳以上	親と子、祖父母と 親と子,その他	自営・会社員、公 務員、パート・ア ルバイト、未就業	X					
	分類不能	97	6.7									
合計	1,456	100.0%										





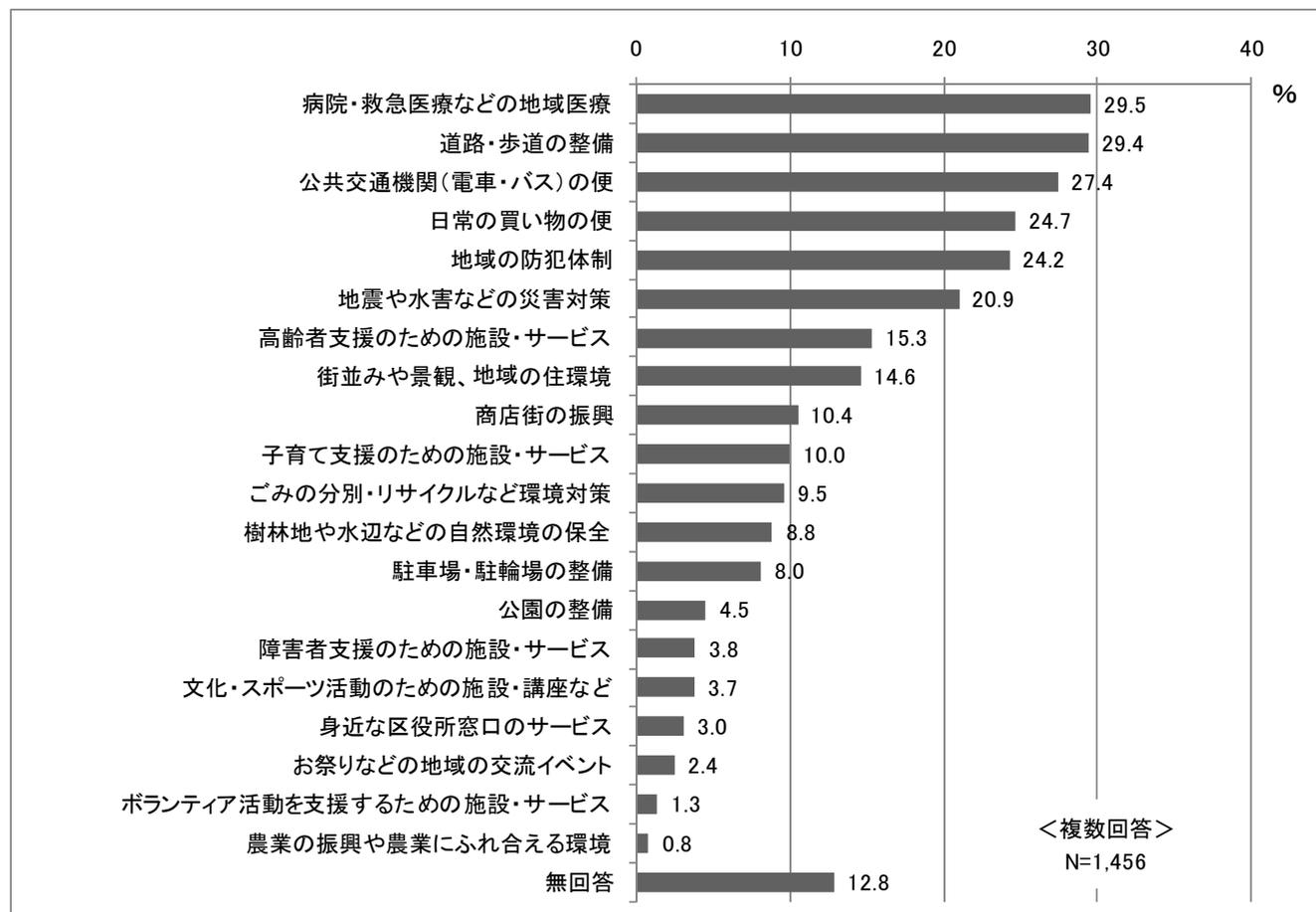




問2 上記①～⑳の質問項目のうち、あなたのお住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要と思いますか。（該当する項目の番号を3つまで記入）

ポイント

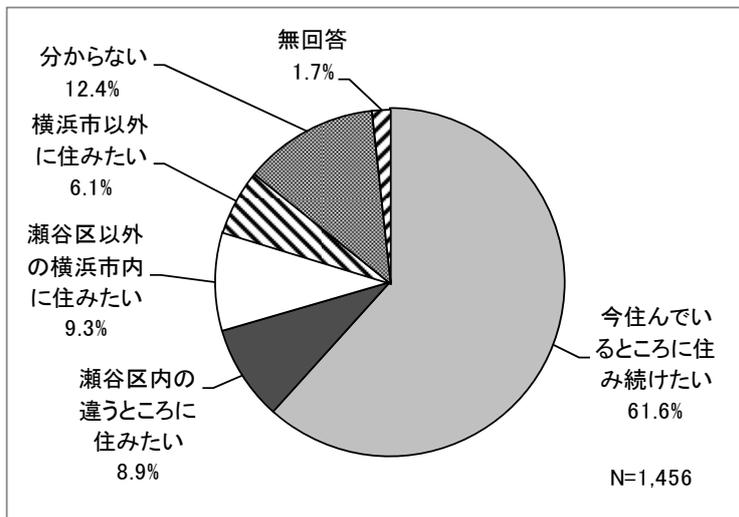
「病院・救急医療などの地域医療」「道路・歩道の整備」が3割弱でほぼ並ぶ。



問3 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

ポイント

「今住んでいるところに住み続けたい」が全体の6割強。移転意向は24.2%。



◆経年変化 (%)

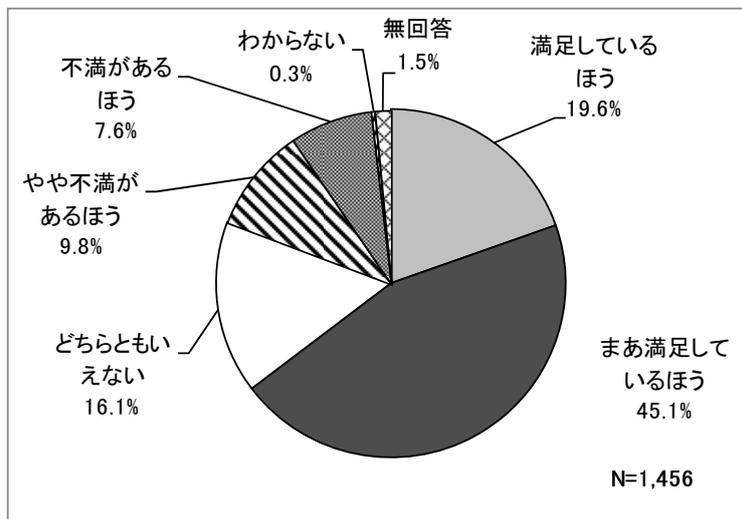
	H23年度	H18年度
今住んでいるところに住み続けたい	61.6	58.5
瀬谷区内の違うところに住みたい	8.9	13.6
瀬谷区以外の横浜市内に住みたい	9.3	14.0
横浜市以外に住みたい	6.1	8.0
分からない	12.4	—
無回答	1.7	5.8

n=1,456 n=1,606

問4 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(〇は1つ)

ポイント

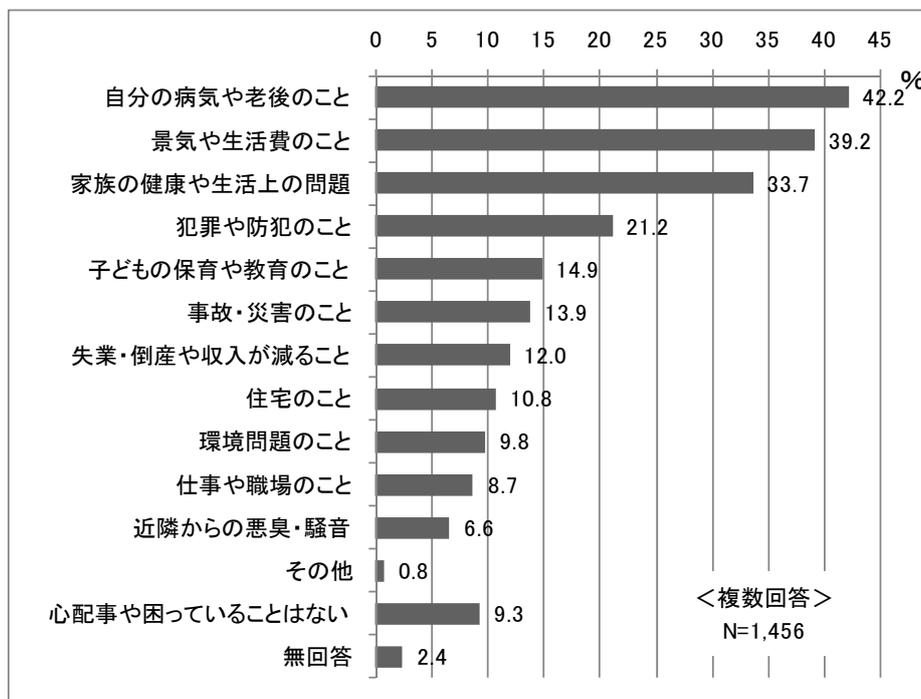
「まあ満足しているほう」が全体の半数弱「まあ満足しているほう」「満足しているほう」を合わせると、6割以上の人がおおむね満足と感じている。



問5 自分や家族の生活のことで心配ごとや最近困っていることはありますか。(〇は3つまで)

ポイント

「自分の病気や老後のこと」「景気や生活費のこと」「家族の健康や生活上の問題」が、心配ごとの3大要因である。



◆経年変化(平成19年度)

	困っている*
家族の健康や生活上の問題	41.3
治安・防犯のこと	40.9
自分の病気や老後のこと	40.8
地震・災害のこと	37.8
仕事や職場、景気や生活費のこと	35.4
道路整備・公共交通の利便	30.0
住宅のこと	26.3
子育てや学校、教育のこと	24.4
近隣からの悪臭・騒音、その他生活環境	23.2
近所つきあい	16.5
その他	0.9

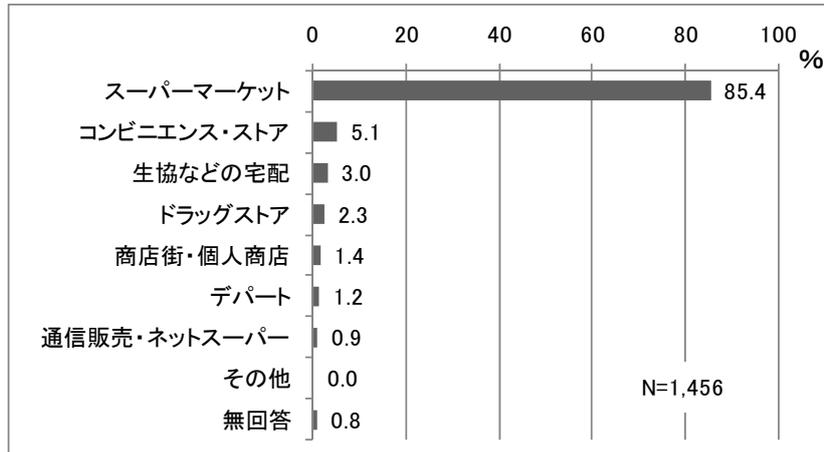
*「困っている(相談する)」「困っているが、相談しない」の合算
n=1,566

2. 日常の買い物について

問6 日常の買い物（食料品、日用雑貨、普段着など）に、最も利用する場所や方法はどれですか。（○は1つ）

ポイント

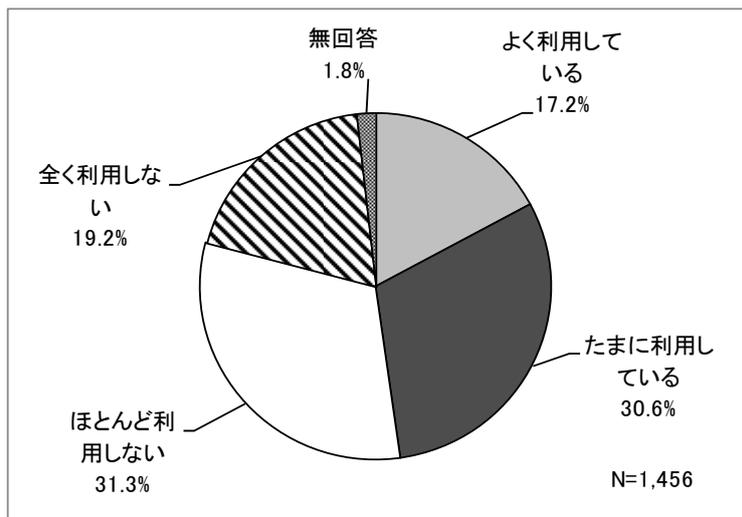
「スーパーマーケット」に回答が集中している。



問7 近隣の商店街を利用していますか。（○は1つ）

ポイント

「よく利用している」「たまに利用している」を合わせると、5割強が「利用あり」、
「ほとんど利用しない」「全く利用しない」を合わせると5割強が「利用なし」で、僅かながら「利用なし」が「利用あり」を上回っている。



◆経年変化

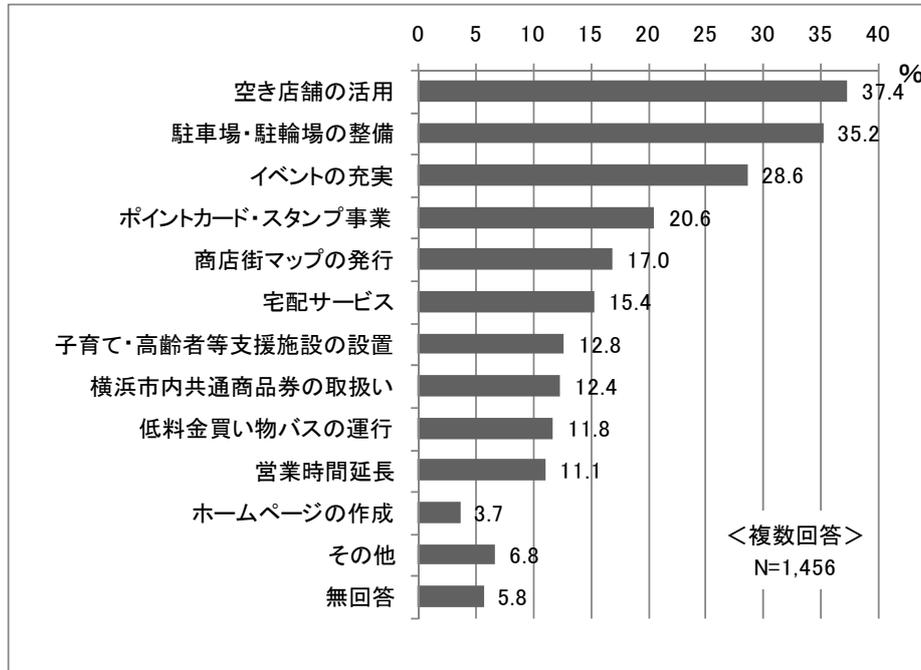
	(%)	
	H23年度	H19年度
よく利用している	17.2	28.7
たまに利用している	30.6	30.1
ほとんど利用しない	31.3	25.7
全く利用しない	19.2	11.0
無回答	1.8	4.4

n=1,456 n=1,566

問 8 商店街の魅力を高めるために必要だと思うものはどれですか。(〇は3つまで)

ポイント

「空き店舗の活用」「駐車場・駐輪場の整備」の2項目を3割以上の方が挙げている。



3. 区役所の仕事について

問9 現在の区役所の仕事ぶりについて、どう思いますか。(それぞれの項目ごとに○は1つ)

ポイント

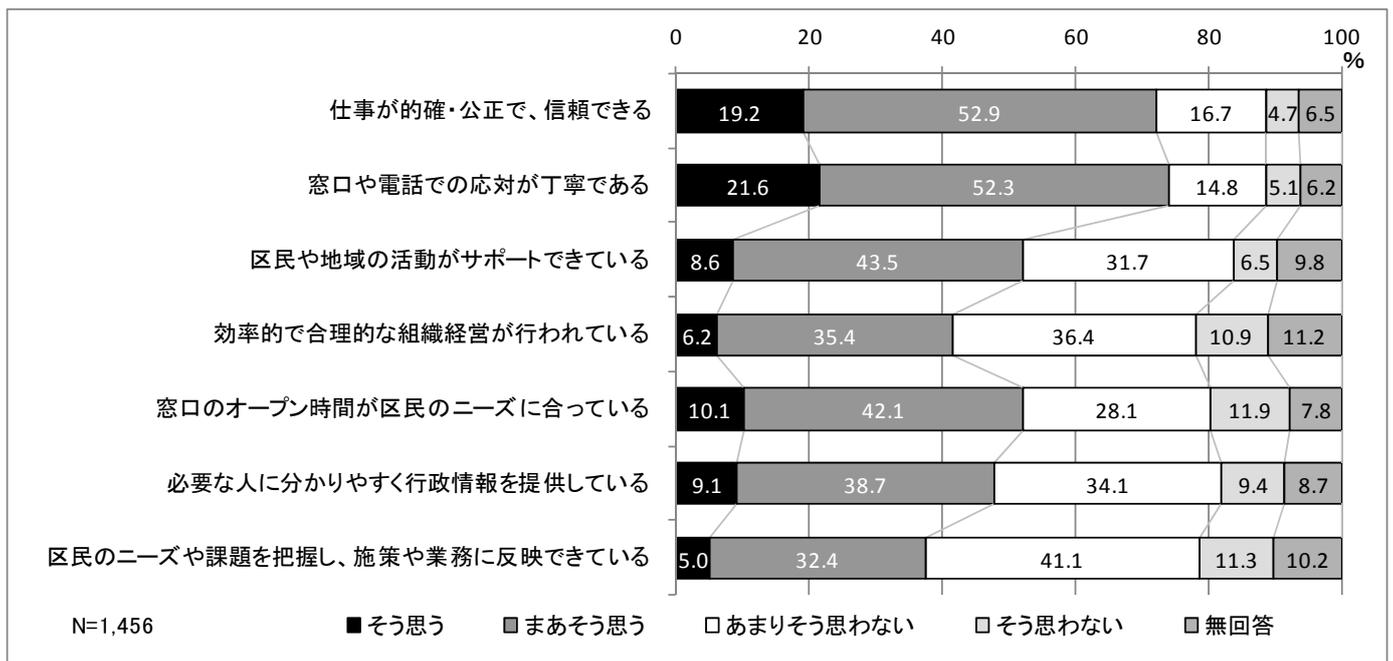
「まあそう思う」が最も多い項目

「仕事が的確・公正で、信頼できる」「窓口や電話での対応が丁寧である」「区民や地域の活動がサポートできている」「窓口のオープン時間が区民のニーズに合っている」「必要な人に分かりやすく行政情報を提供している」の5項目

「あまりそう思わない」が最も多い項目

「効率的で合理的な組織経営が行われている」「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映できている」の2項目。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせると、「仕事が的確・公正で、信頼できる」「窓口や電話での対応が丁寧である」で7割を超える。



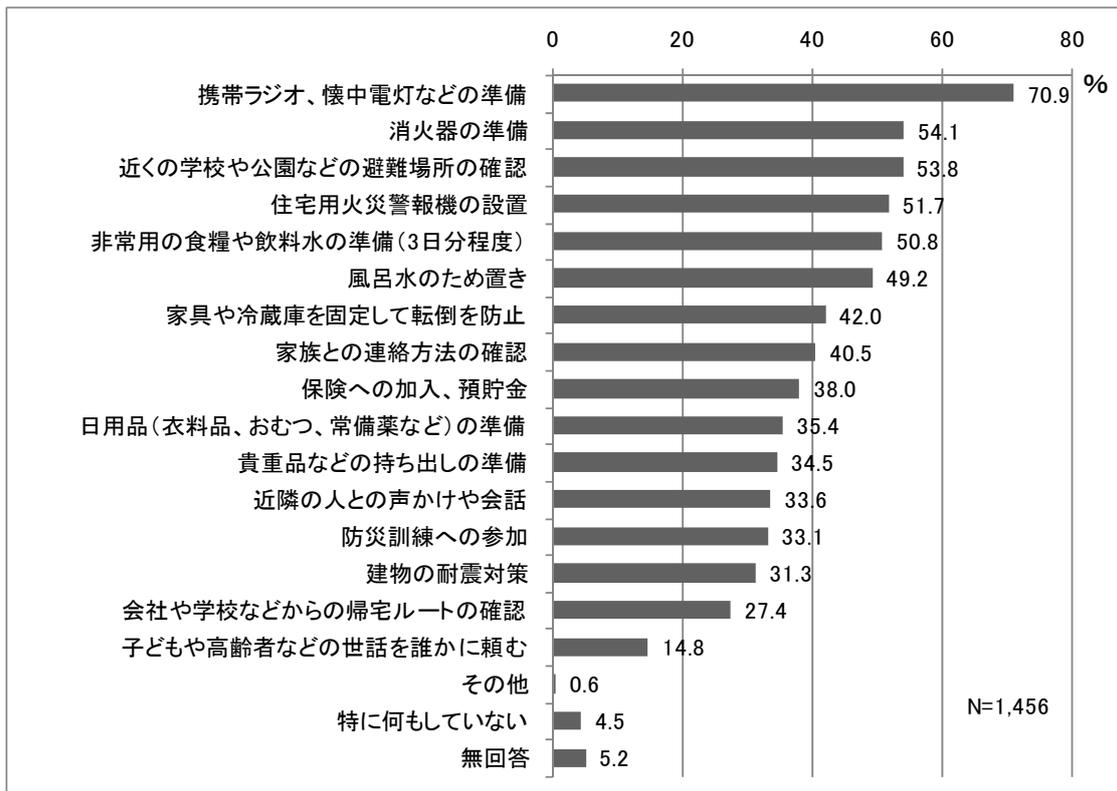
4. 震災などの災害対策について

問 10 震災に備えた準備についておたずねします。

(1) あなたやあなたの家族は、以前から震災があった場合に備えて、どのような対策をしていましたか。(〇はいくつでも)

ポイント

「携帯ラジオ、懐中電灯などの準備」が突出して多く7割超。5割を超えていたのは「消火器の準備」「近くの学校や公園などの避難場所の確認」「住宅用火災警報機の設置」「非常用の食糧や飲料水の準備(3日分程度)」の4項目。



◆経年変化

(%)

	H23年度	H19年度
携帯ラジオ、懐中電灯などの準備	70.9	68.3(1)
消火器の準備	54.1	46.7(3)
近くの学校や公園などの避難場所の確認	53.8	40.3(4)
住宅用火災警報機の設置	51.7	19.1(10)
非常用の食糧や飲料水の準備(3日分程度)	50.8	50.1(2)
風呂水のため置き	49.2	36.7(5)
家具や冷蔵庫を固定して転倒を防止	42.0	24.2(8)
家族との連絡方法の確認	40.5	26.8(6)
保険への加入、預貯金	38.0	—
日用品(衣料品、おむつ、常備薬など)の準備	35.4	14.6(11)
貴重品などの持ち出しの準備	34.5	24.7(7)
近隣の人との声かけや会話	33.6	—
防災訓練への参加	33.1	23.1(9)
建物の耐震対策	31.3	11.5(12)
会社や学校などからの帰宅ルートの確認	27.4	—
子どもや高齢者などの世話を誰かに頼む	14.8	—
その他	0.6	0.5
特に何もしていない	4.5	8.5
無回答	5.2	1.7

n=1,456

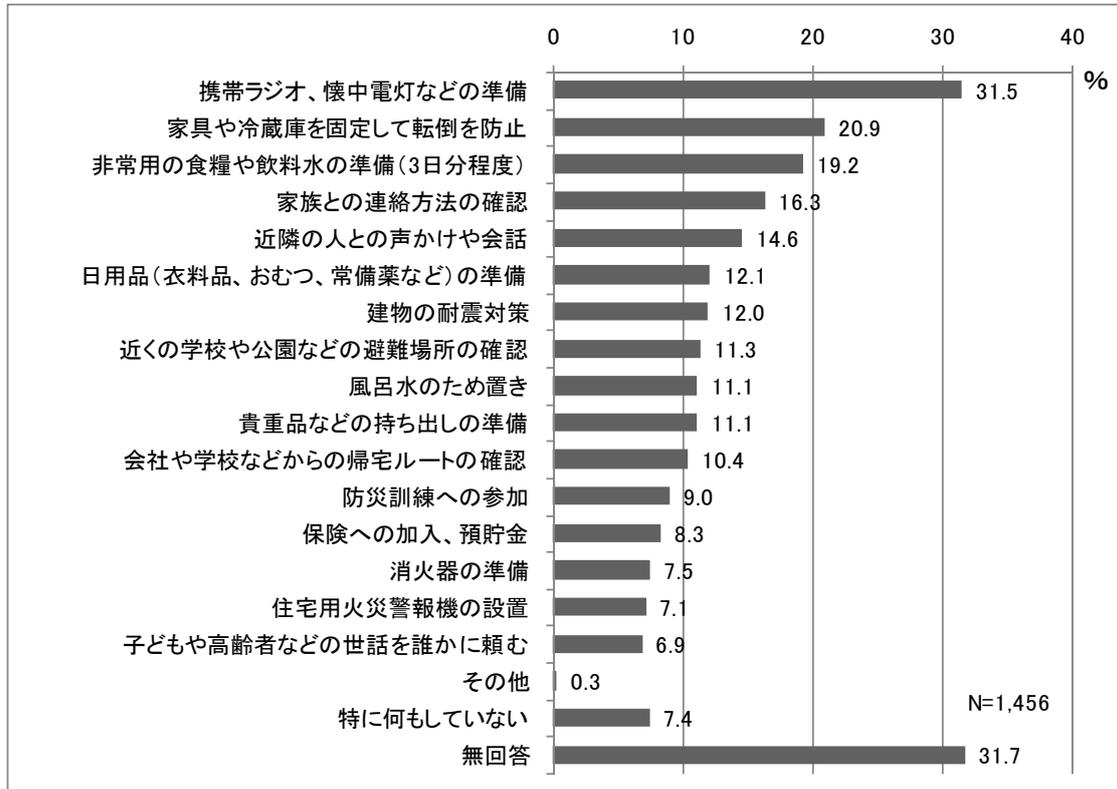
n=1,566

平成19年度調査の選択肢に以下の4項目は含まれていない。
 「保険への加入、預貯金」「近隣の人との声かけや会話」
 「会社や学校などからの帰宅ルートの確認」
 「子どもや高齢者などの世話を誰かに頼む」

(2) また、その対策は今回の東日本大震災で、役に立ったと思いますか。(〇はいくつでも)

ポイント

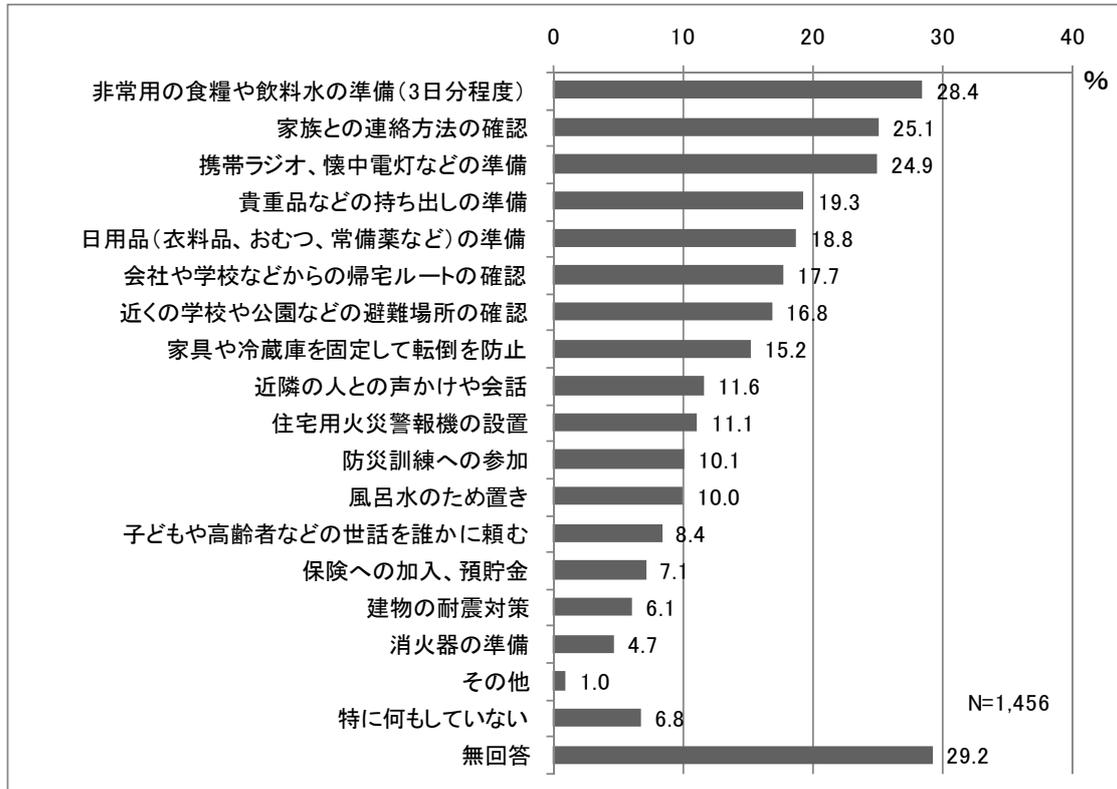
「携帯ラジオ、懐中電灯などの準備」は3割以上の方が役に立ったと考えている。



(3) 震災後に、新たに始めたり強化した対策はありますか。(〇はいくつでも)

ポイント

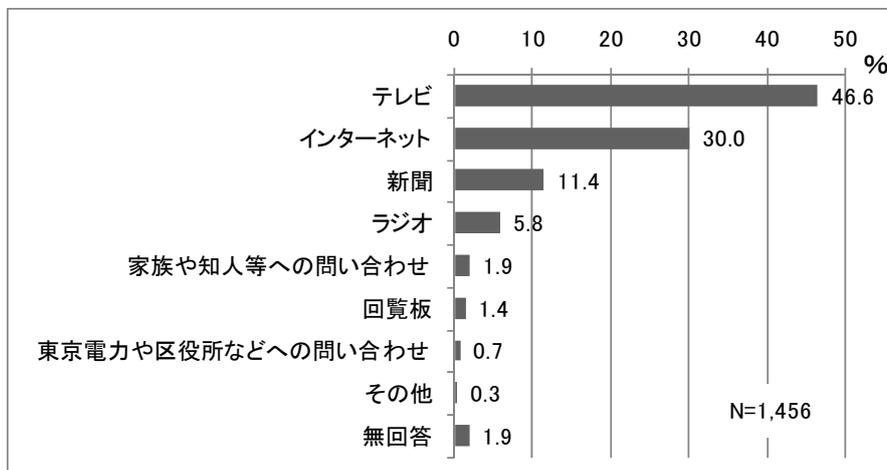
「非常用の食糧や飲料水の準備(3日分程度)」を3割弱が挙げている。家族の安否確認や、当面の生活に直結する項目が上位に来ている。



問 11 あなたが、東日本大震災の後に実施された「計画停電」などの生活に関する情報を入手するために最も利用した方法は何ですか。(〇は1つ)

ポイント

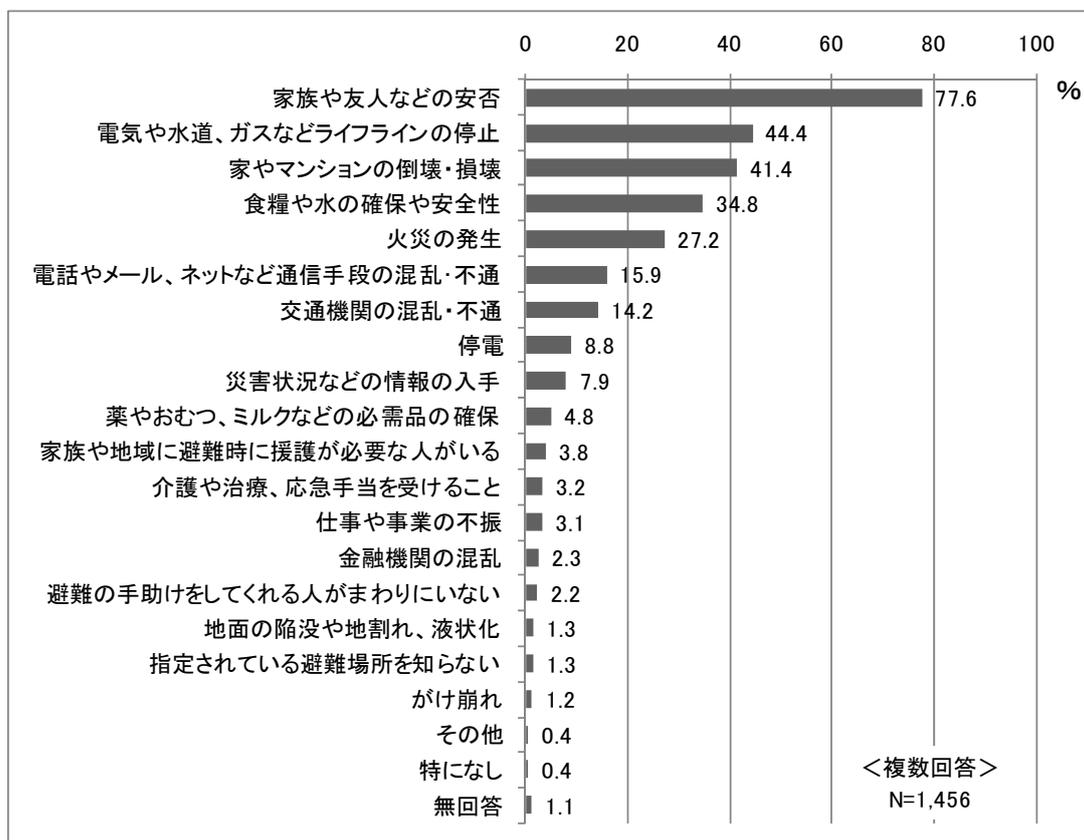
「テレビ」が最も多く全体の半数弱、「インターネット」が全体の3割。



問 12 もし震災が起きたとしたら、特に心配なことは何ですか。(〇は3つまで)

ポイント

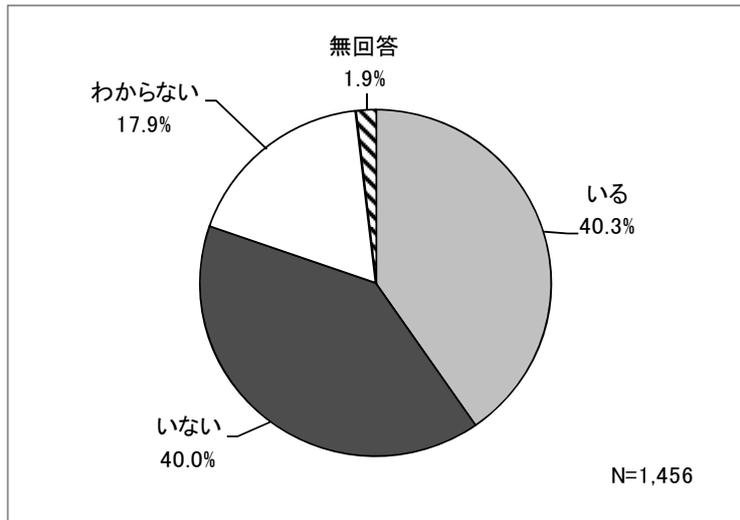
最も多いのは「家族や友人などの安否」の8割弱。次いで「電気や水道、ガスなどライフラインの停止」「家やマンションの倒壊・損壊」が4割強。



問 13 大地震などの災害が起こった時に、あなたの家やご近所に、避難時に手助けが必要になりそうな人（例えば、自力で避難することが困難な高齢者や障害者、乳幼児、病人、妊産婦、日本語が不自由な外国人など）はいますか。（○は1つ）

ポイント

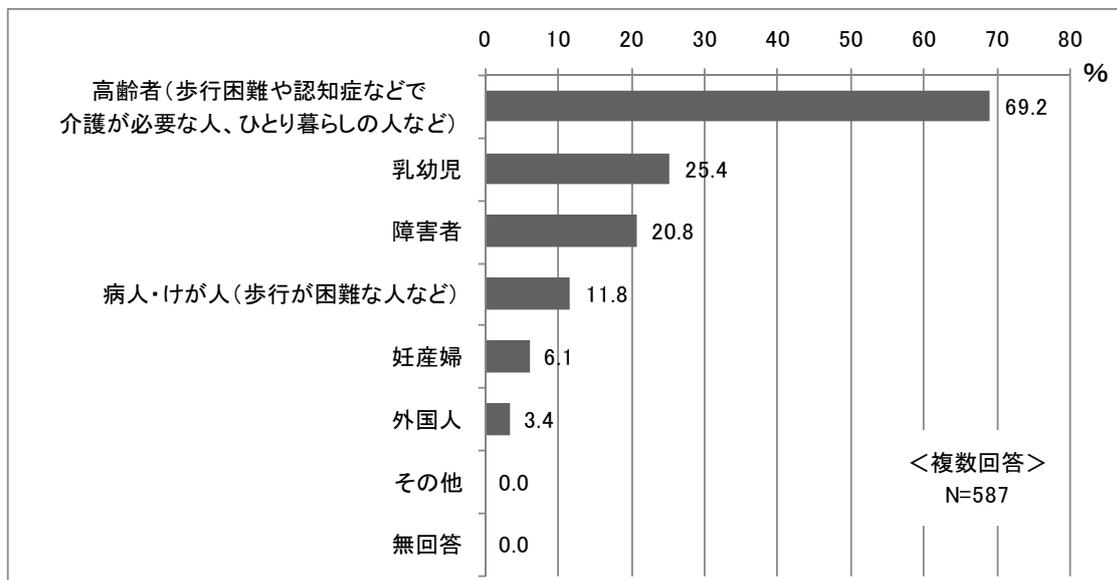
「いる」「いない」が共に約4割で、拮抗している。



問 14 問 13 で「1 いる」と答えた方におたずねします。その人はどのような人ですか。（○はいくつでも）

ポイント

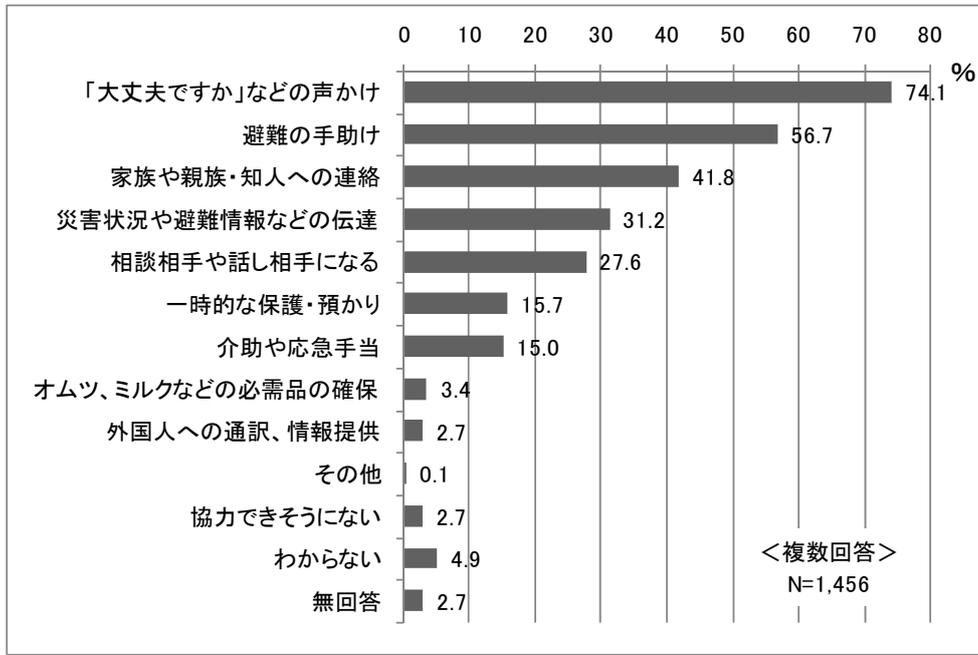
「高齢者（歩行困難や認知症などで介護が必要な人、ひとり暮らしの人など）」を7割近くの方が挙げており、回答が集中している。



問 15 避難時に手助けが必要な人（あなたの家族以外）に対して、どのような協力ができるかだと思いますか。あなたご自身や家族の安全はおおむね確保されていると仮定します。（〇はいくつでも）

ポイント

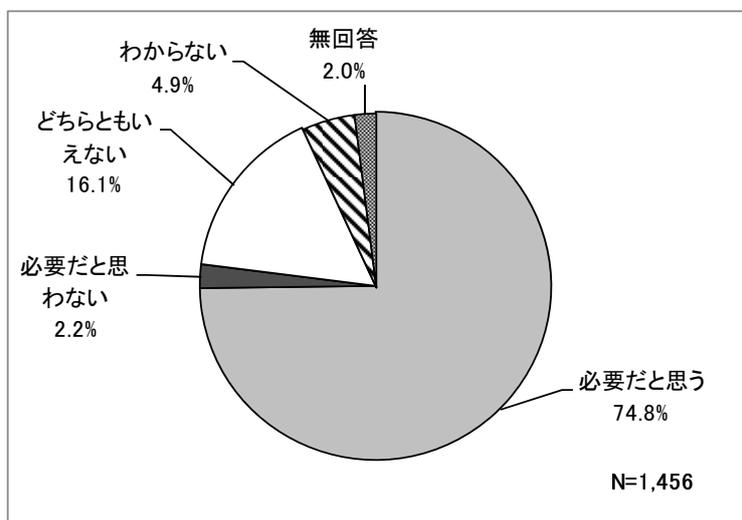
「大丈夫ですか」などの声かけ」が最も多く 7 割超、「避難の手助け」が 6 割弱。



問 16 災害時に、自力で避難することが困難な高齢者や障害者等の安否を確認したり、避難の手助けをするために、普段から地域の人（自治会町内会等の自主防災組織、民生委員等）が住所、氏名等の名簿を作成しておくことについて、どのように思いますか。（〇は1つ）

ポイント

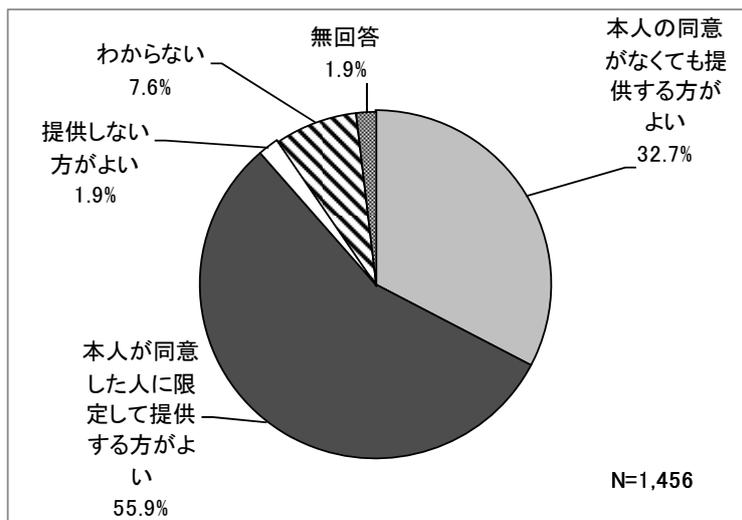
「必要だと思う」が全体の 4 分の 3 を占め、圧倒的多数である。



問 17 災害時に備えた名簿づくりにあたって、市役所が保有する自力で避難することが困難な高齢者や障害者等の住所、氏名などの安否確認等に必要な情報を地域の人（自治会町内会等の自主防災組織、民生委員等）に提供することについて、どのように思いますか。（〇は1つ）

ポイント

「本人が同意した人に限定して提供する方がよい」が過半数を占め、「本人の同意がなくても提供する方がよい」と合わせると、9割近くの人が名簿づくりのための情報提供が必要と考えている。

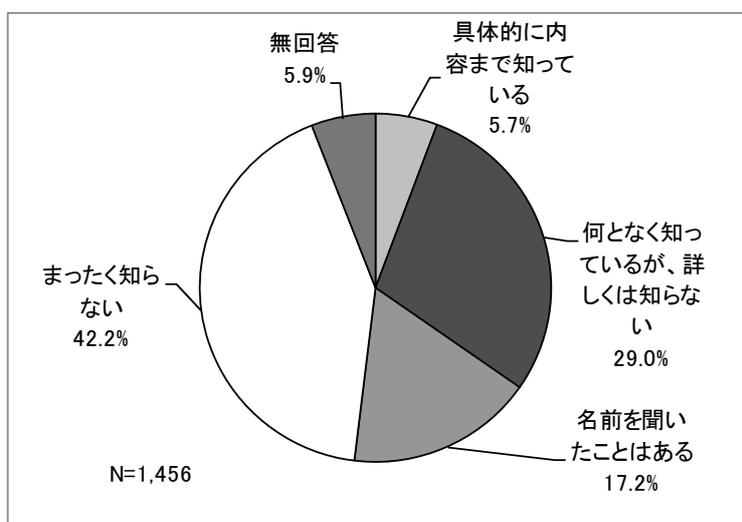


5. ごみの発生抑制など、環境問題について

問 18 横浜市では、今年1月に「横浜G30プラン」に次ぐ新たな横浜市一般廃棄物処理基本計画「ヨコハマ3R夢プラン」を策定し、環境にもっとも優しいリデュース（ごみの発生抑制）の取組を進めています。あなたは、「ヨコハマ3R夢プラン」のことを知っていますか。（○は1つ）

ポイント

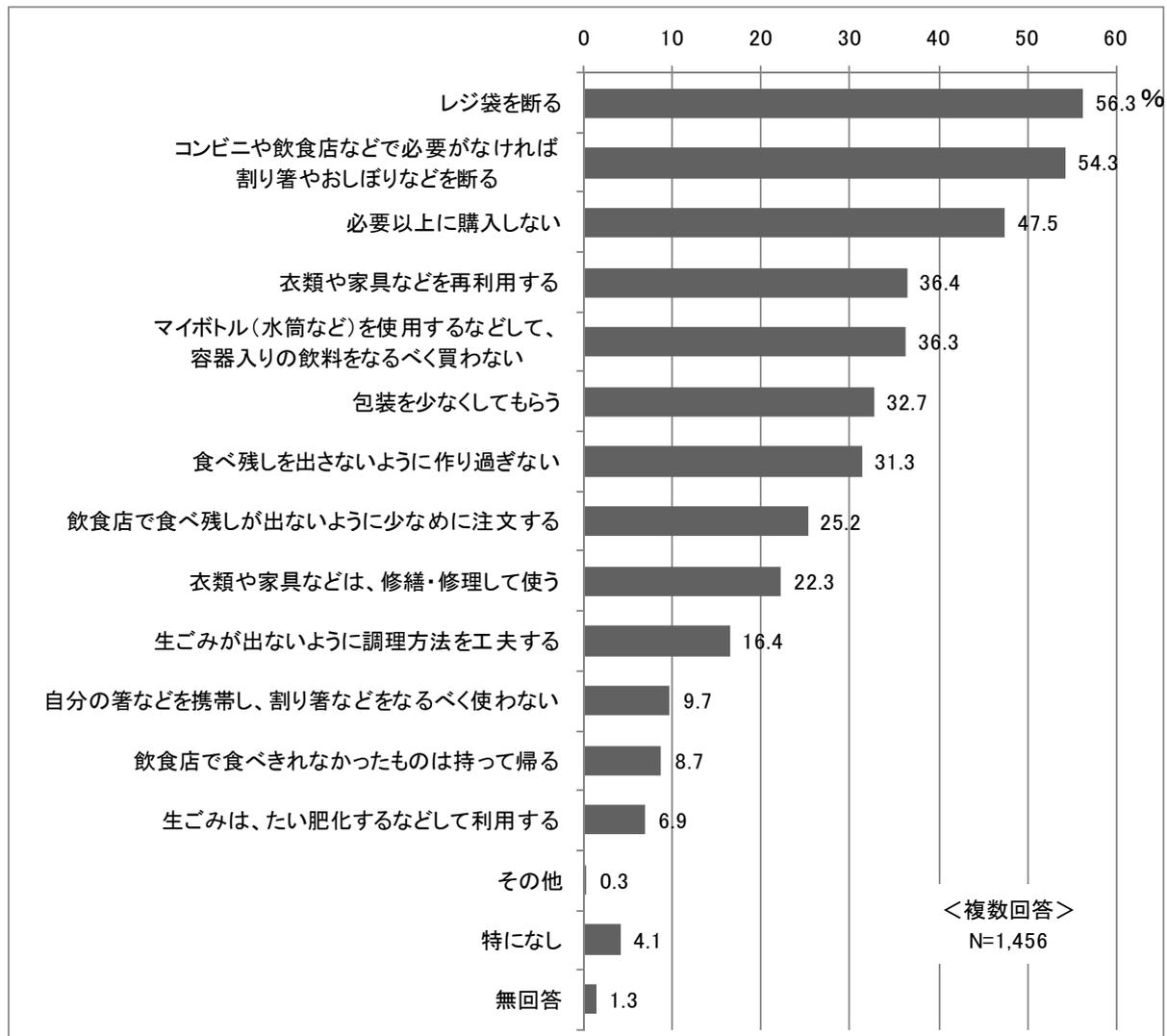
「まったく知らない」が最も多い。「名前を聞いたことはある」「具体的に内容まで知っている」「名前を聞いたことはある」を合わせると51.9%で、認知度は5割程度。



問 19 普段の生活の中で、ごみを発生させない（不要なものは断わる、必要な分だけ購入する、ごみになるものを増やさないなど）ために実行していることはありますか。（〇はいくつでも）

ポイント

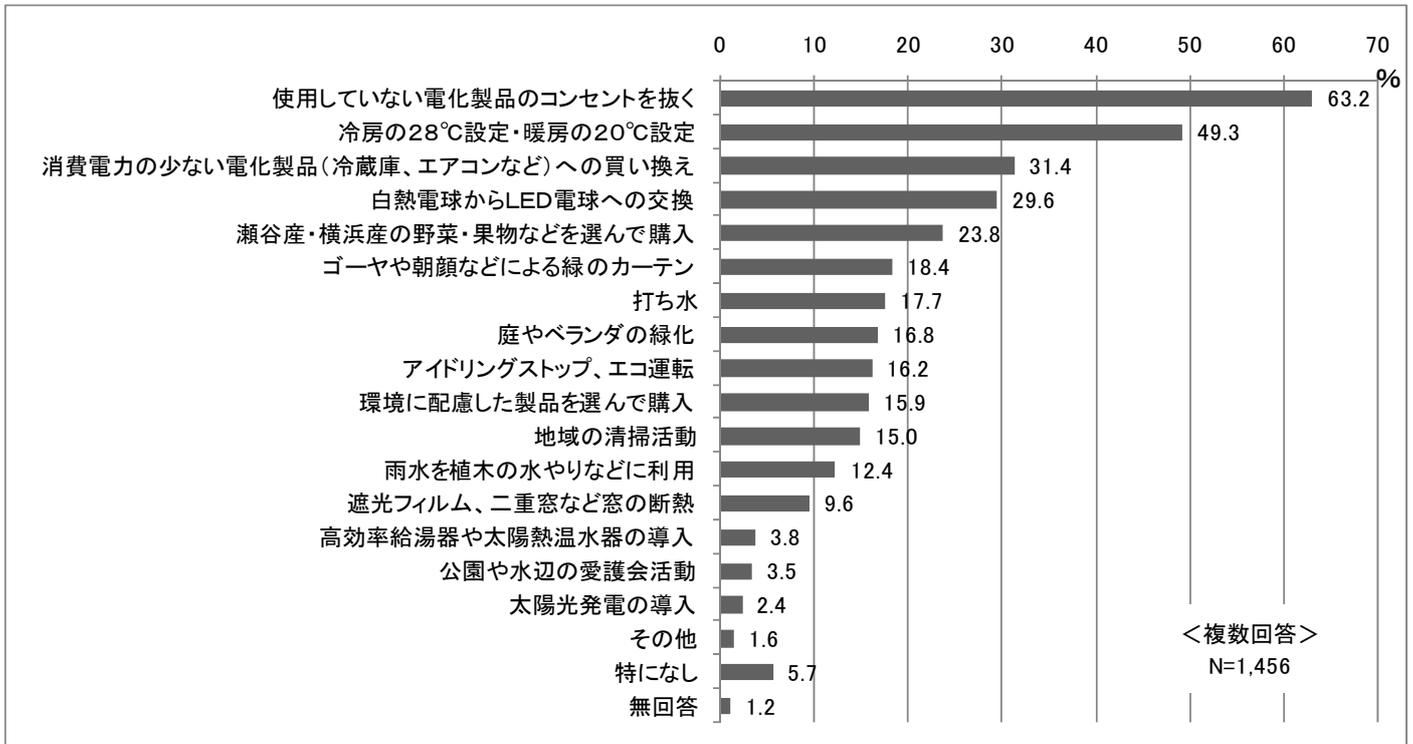
「レジ袋を断る」「コンビニや飲食店などで必要がなければ割り箸やおしぼりなどを断る」の2点を5割超が挙げている。



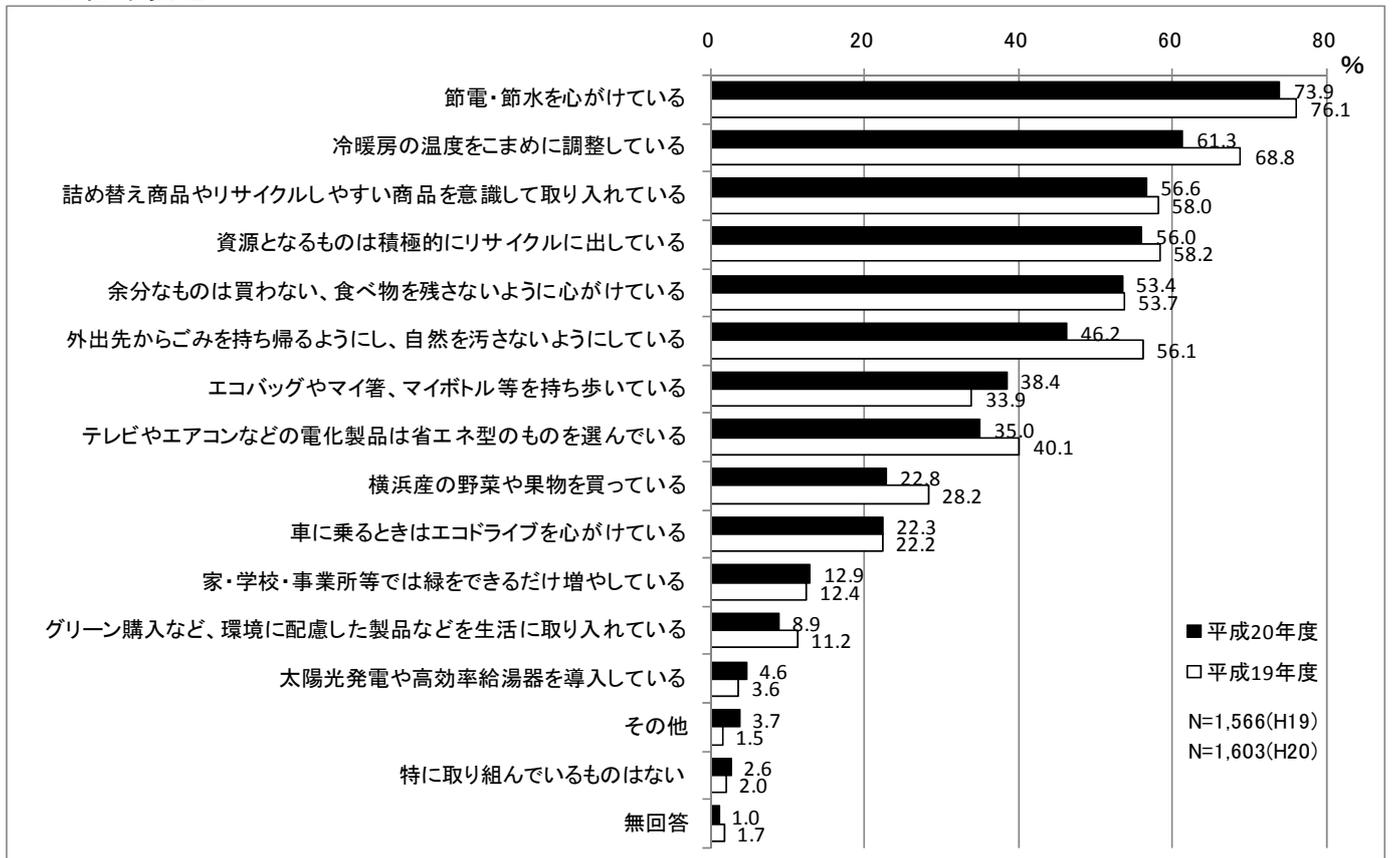
問 20 地球温暖化防止や節電・省エネ対策など、環境のために日頃取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

ポイント

「使用していない電化製品のコンセントを抜く」が6割強で最も多く、「冷房の28℃設定・暖房の20℃設定」が5割弱。



◆経年変化

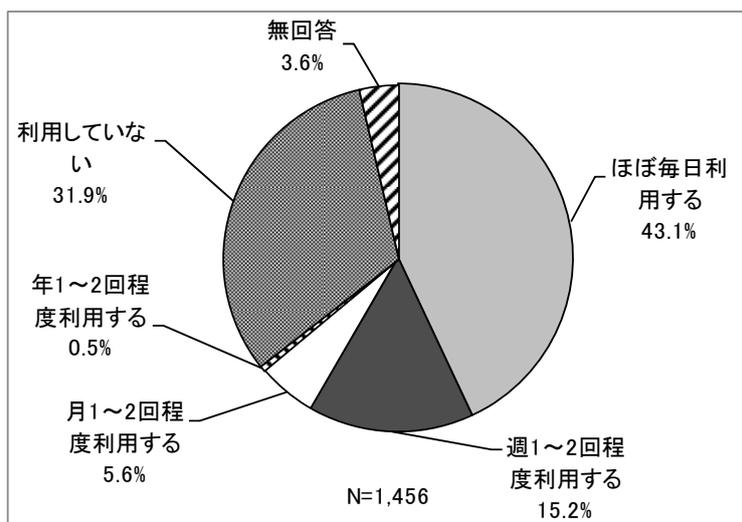


6. インターネットとケーブルテレビの利用状況について

問 21 インターネットを利用しますか。また利用頻度はどのくらいですか。（〇は1つ）

ポイント

「ほぼ毎日利用する」が最多で全体の4割強、次いで「利用していない」が全体の3割強。ここ数年でインターネットの利用者は急増し、利用頻度も高くなっている。



◆経年変化 (%)

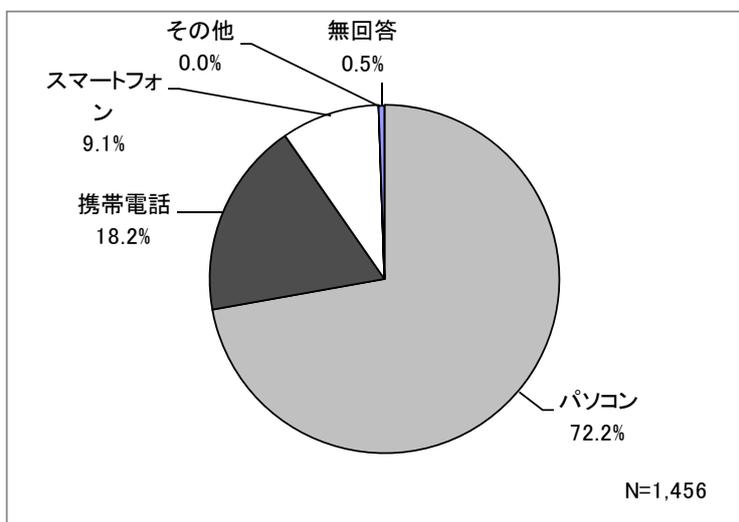
	H23年度	H20年度	H18年度
ほぼ毎日利用する	43.1	39.8	
週1~2回程度利用する	15.2	13.4	利用している 47.8
月1~2回程度利用する	5.6	6.7	
年1~2回程度利用する	0.5	1.7	
利用していない	31.9	35.9	48.6
無回答	3.6	2.4	1.9
	n=1,456	n=1,603	n=1,606

H20年度の選択肢は「利用している」「利用していない」「わからない」(1.7%)、無回答となっている。

問 22 インターネットを利用している方(問 21 で 1～4 を選ばれた方)におたずねします。
インターネットを利用する際に主に使用する機器はどれですか。(○は 1 つ)

ポイント

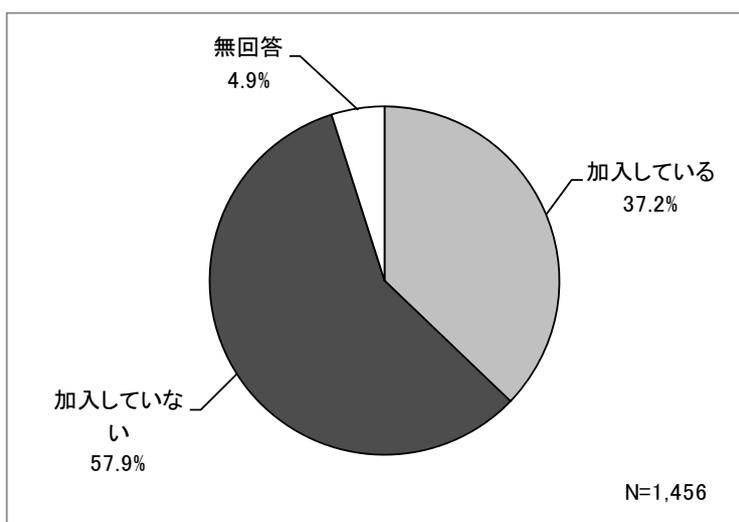
「パソコン」が圧倒的に多く、全体の 7 割強を占める。



問 23 ケーブルテレビに加入していますか。(○は 1 つ)

ポイント

「加入していない」が「加入している」を 20 ポイント強上回っている。平成 20 年度調査段階より加入者が 10 ポイント近く増え、ケーブルテレビの急速な普及が伺える。



◆経年変化 (%)

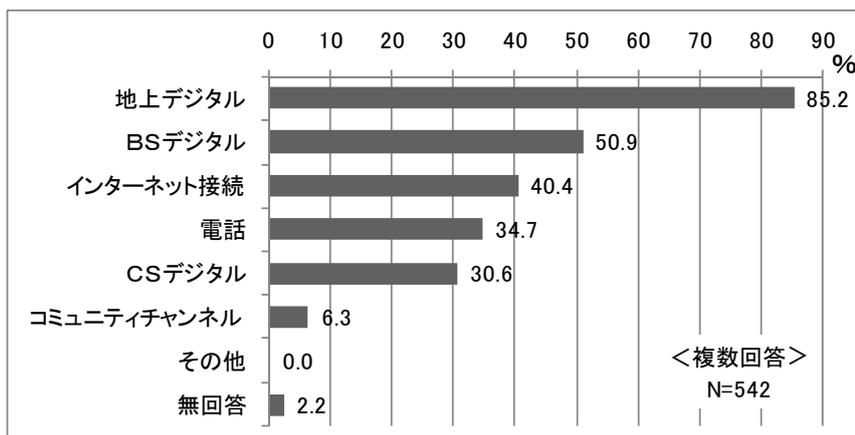
	H23年度	H20年度
加入している	37.2	28.1
加入していない	57.9	70.1
無回答	4.9	1.8

n=1,456 n=1,603

問 24 問 23 で「1 加入している」と回答した方におたずねします。ケーブルテレビに加入して、どのようなサービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

ポイント

「地上デジタル」が加入者の8割以上を占め、突出して多くなっている。次いで「BSデジタル」が5割強である。平成20年度調査段階より「電話」が約25ポイント、「地上デジタル」が20ポイント強大きく増加している。



◆経年変化 (%)

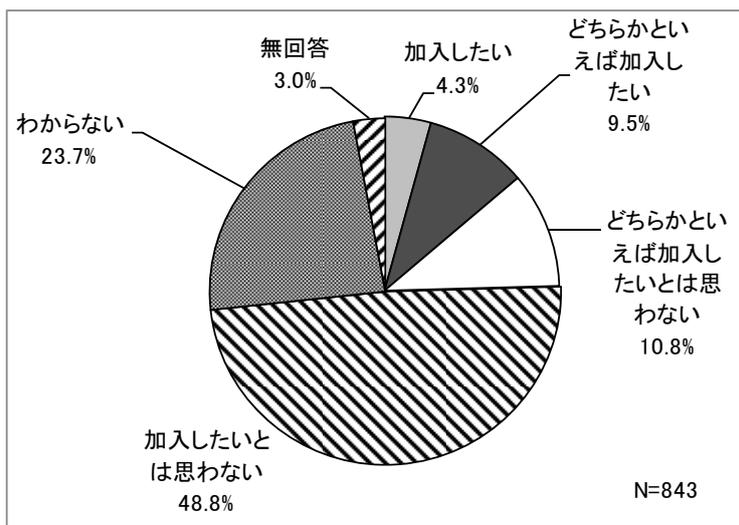
	H23年度	H20年度
地上デジタル	85.2	64.9
BSデジタル	50.9	48.4
CSデジタル	30.6	21.6
コミュニティチャンネル	6.3	19.3
インターネット接続	40.4	38.7
電話	34.7	9.8
その他	0.0	1.8
無回答	2.2	5.3

n=542 n=450

問 25 問 23 で「2 加入していない」と回答した方におたずねします。今後、ケーブルテレビに加入したいと思いますか。(〇は1つ)

ポイント

「加入したいとは思わない」が非加入者の半数弱となっている。「どちらかといえば加入したい」「加入したい」を合わせると1割強で、加入希望は高いとは言えない。平成20年度調査と比較すると、「加入したいとは思わない」が20ポイント近く増加し、未加入者の加入希望は大きく後退している。



◆経年変化 (%)

	H23年度	H20年度
加入したい	4.3	8.3
どちらかといえば加入したい	9.5	20.7
どちらかといえば加入したいとは思わない	10.8	12.8
加入したいとは思わない	48.8	31.7
わからない	23.7	25.0
無回答	3.0	1.5

n=843 n=1,124

7. 区政への意見等

問 39 地震や水害などの自然災害への対策として、特に行政に望むことがございましたら、自由にご記入ください。

ポイント

「情報提供」「災害時対策」、「防災対策」「行政」「地域連携」「その他」の順に意見が多く寄せられた。

大分類	小分類		
情報提供	119	迅速・正確な情報提供	38
		ハザードマップ・避難所マップの作成	20
		防災無線・放送の整備	19
		災害対策についての情報	16
		情報伝達方法	12
		避難勧告の伝達方法	9
		放射線	5
災害時対策	86	避難場所の確保・整備	26
		生活物資の確保・提供	26
		ライフラインの強化・復旧	14
		高齢者・障害者・乳幼児対策	11
		医療体制の整備	7
		帰宅困難者対策	2
防災対策	79	水害	39
		道路の整備	12
		環境整備	10
		地震	10
		防災訓練の実施	8
行政	43	災害時の対応	14
		防災対策の強化	14
		広報による呼びかけ	11
		仮設住宅対策・住宅の再建	4
地域連携	9	自治会・町内会組織の活用	6
		パトロール・防犯の強化	2
		ボランティア	1
その他	6	心配・不安	3
		取り組みに感謝	1
		自然災害には無力	1
		自力でがんばる	1
総計			342

問 40 瀬谷区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などがございましたら、自由にご記入ください。

ポイント

「行政」「道路・交通」「環境」「福祉・医療」「防犯・防災」「地域社会」「教育・文化」「その他」の順に意見が多く寄せられた。

大分類	小分類				
行政	143	行政サービスの拡充	30		
		区政一般	25		
		行政改革	17		
		広報・広聴の充実	15		
		職員の資質改善	14		
		税金・税の有効利用	11		
		通信隊跡地の利用	8		
		公共施設の充実	8		
		職員の対応がよい	7		
		アンケート	3		
		地域格差是正	3		
		イベントの開催	2		
		道路・交通	115	公共交通の改善	33
				道路の整備・改善	27
歩道の設置・改善	16				
自転車専用道路の整備	12				
駅前再開発	9				
駐車場・駐輪場	6				
交通マナー	5				
バリアフリー	3				
混雑・渋滞の緩和	3				
違法駐車・駐輪の取締り	1				
環境	43			住環境の改善	18
		ごみ・資源化	8		
		公園の充実	8		
		自然環境・自然保護	7		
		ペット問題	2		
福祉・医療	26	子育て支援・少子化対策	13		
		高齢者支援	12		
		障害児・者支援	1		
防犯・防災	20	防犯	18		
		防災	2		
地域社会	19	地域商業振興	13		
		雇用創出	2		
		地域コミュニティ	2		
		ボランティア	1		
		地域活性化	1		
教育・文化	13	教育	6		
		図書館・文化施設	4		
		スポーツ	2		
		文化活動	1		
その他	1	特になし	1		
総計			380		

【調査票】

平成23年度 瀬谷区区民意識調査

日ごろから瀬谷区のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

瀬谷区ではこのたび、区民の皆さまの区政に対するお考えや身近な生活環境などについて伺い、今後の区政を進めるにあたっての基礎資料とするため、「瀬谷区区民意識調査」を実施させていただくこととなりました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成23年11月7日

瀬谷区長 外ノ池 浩志

～調査票へのご記入にあたって～

本調査は、住民基本台帳・外国人登録原票から無作為抽出された、区内在住で16歳以上の3,000名の方を対象に実施させていただいています。調査結果につきましては、個人情報保護の趣旨に基づき統計的に処理いたしますので、個人が特定されること、ご迷惑をおかけすることはありません。(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません。)

- (1) 調査票は、原則としてあて名のご本人がご記入ください。何らかの事情により、ご本人に記入していただくことが困難な場合には、提出いただかなくても結構です。
- (2) 回答は、該当する番号に○印を付けていただくか、該当する番号を回答欄にご記入いただくか、自由に意見を記入していただく形式になっています。
- (3) 番号に○印を付けていただく形式では、該当する番号1つに○をつけていただく場合と、複数の番号に○をつけていただく場合があります。質問文の指示に従ってご回答ください。「その他」に当てはまる場合には、その番号に○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。
- (4) あて名のご本人に視覚障害がある場合、お伺いして直接お尋ねすることも可能です。下記担当までお問合せください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

平成23年11月22日(火)までに

ポストにご投函ください(切手は不要です)。



本調査に関するご質問がございましたら、
下記担当までお問い合わせください。

担当:横浜市瀬谷区役所 区政推進課企画調整係 近・和田
電話:045-367-5632 FAX:045-365-1170

はじめにお住まいの周辺的环境についておたずねします。

問1 現在のお住まいの周辺の生活環境にどの程度満足していますか。また、以前(5～6年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれについて、項目ごとに○は1つ)

(N=1,456)

記入例	満足度								以前と比べて				
	満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	よくなった	変わらなかった	悪くなった	分からない	無回答			
記入例													
① 公共交通機関(電車・バス)の便	○	2	3	4	5	1	2	3	4				
② 日常の買い物の便	1	○	3	4	5	1	2	3	4				
③ 街並みや景観、地域の住環境	1	2	○	4	5	1	2	3	4				
④ 道路・歩道の整備	1	2	3	○	5	1	2	3	4				
① 公共交通機関(電車・バス)の便	26.6	33.2	21.8	10.4	4.6	3.4	16.6	53.2	3.7	9.1	17.4		
② 日常の買い物の便	27.8	38.0	18.3	9.0	2.7	4.1	23.2	42.2	11.1	6.2	17.3		
③ 街並みや景観、地域の住環境	16.1	40.3	24.2	8.7	4.8	5.8	14.1	45.8	13.9	8.1	18.1		
④ 道路・歩道の整備	11.7	30.3	28.0	21.6	3.2	5.2	17.3	51.6	6.5	7.2	17.4		
⑤ 駐車場・駐輪場の整備	10.7	28.9	26.4	13.2	14.1	6.7	13.6	46.8	5.2	15.3	19.1		
⑥ 公園の整備	16.1	37.5	18.5	7.1	15.3	5.4	18.0	42.7	5.0	16.5	17.8		
⑦ お祭りなどの地域の交流イベント	12.4	35.3	16.6	5.0	24.5	6.3	8.0	43.8	6.4	24.2	17.7		
⑧ 商店街の振興	4.0	16.8	28.7	20.6	22.8	7.1	4.4	28.2	26.3	23.5	17.6		
⑨ 樹林地や水辺などの自然環境の保全	14.0	36.5	16.8	7.0	19.3	6.3	17.3	34.8	8.2	21.9	17.8		
⑩ 農業の振興や農業にふれ合える環境	6.6	22.5	16.6	6.3	40.9	7.0	6.0	31.8	3.7	40.4	18.1		
⑪ 文化・スポーツ活動のための施設・講座など	8.5	29.2	19.0	8.5	28.4	6.3	12.7	36.5	2.5	30.4	18.0		
⑫ ボランティア活動を支援するための施設・サービス	5.4	21.4	15.7	5.5	45.1	6.9	10.7	23.7	1.8	44.4	19.4		
⑬ 子育て支援のための施設・サービス	4.5	20.1	13.7	6.2	47.5	8.0	10.0	21.6	1.4	47.5	19.5		
⑭ 高齢者支援のための施設・サービス	6.0	22.7	13.0	7.4	44.6	6.3	15.5	21.4	1.6	43.5	17.9		
⑮ 障害者支援のための施設・サービス	3.1	17.0	12.0	6.5	53.5	7.9	7.8	20.7	1.4	51.6	18.5		
⑯ 病院・救急医療などの地域医療	8.9	32.8	23.8	13.2	15.8	5.5	10.0	47.1	5.3	19.6	18.0		
⑰ 地域の防犯体制	5.8	28.0	23.0	13.1	23.3	6.8	9.9	40.1	7.3	24.4	18.3		
⑱ 地震や水害などの災害対策	4.7	21.8	21.5	10.0	34.4	7.6	8.0	33.7	2.5	37.0	18.9		
⑲ ごみの分別・リサイクルなど環境対策	15.7	42.1	20.9	8.7	7.2	5.4	26.7	34.4	8.6	12.6	17.7		
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	14.9	39.6	15.7	6.1	17.9	5.9	19.5	37.1	2.5	22.5	18.5		
○ お住まいの周辺の総合的な環境	11.6	47.8	21.2	6.5	3.9	8.9	13.5	47.5	8.0	9.2	21.8		

問2 上記①～⑳の質問項目のうち、あなたのお住まいの周辺的环境にとって、どれが特に重要と思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

--	--	--

	%
① 公共交通機関（電車・バス）の便	27.4
② 日常の買い物の便	24.7
③ 街並みや景観、地域の住環境	14.6
④ 道路・歩道の整備	29.4
⑤ 駐車場・駐輪場の整備	8.0
⑥ 公園の整備	4.5
⑦ お祭りなどの地域の交流イベント	2.4
⑧ 商店街の振興	10.4
⑨ 樹林地や水辺などの自然環境の保全	8.8
⑩ 農業の振興や農業にふれ合える環境	0.8
⑪ 文化・スポーツ活動のための施設・講座など	3.7
⑫ ボランティア活動を支援するための施設・サービス	1.3
⑬ 子育て支援のための施設・サービス	10.0
⑭ 高齢者支援のための施設・サービス	15.3
⑮ 障害者支援のための施設・サービス	3.8
⑯ 病院・救急医療などの地域医療	29.5
⑰ 地域の防犯体制	24.2
⑱ 地震や水害などの災害対策	20.9
⑲ ごみの分別・リサイクルなど環境対策	9.5
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	3.0
無回答	12.8

問3 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------------------|-------|-------------------|------|
| 1 今住んでいるところに住み続けたい | 61.6% | 2 瀬谷区内の違うところに住みたい | 8.9% |
| 3 瀬谷区以外の横浜市内に住みたい | 9.3% | 4 横浜市以外に住みたい | 6.1% |
| 5 分からない | 12.4% | | |

無回答 1.7%

問4 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(〇は1つ)

- | | | | | | |
|-------------|-------|--------------|-------|-------------|-------|
| 1 満足しているほう | 19.6% | 2 まあ満足しているほう | 45.1% | 3 どちらともいえない | 16.1% |
| 4 やや不満があるほう | 9.8% | 5 不満があるほう | 7.6% | 6 わからない | 0.3% |

無回答 1.5%

問5 自分や家族の生活のことで心配ごとや最近困っていることはありますか。

(〇は3つまで)

- | | | | |
|-------------------|-------|----------------|----------|
| 1 自分の病気や老後のこと | 42.2% | 2 家族の健康や生活上の問題 | 33.7% |
| 3 失業・倒産や収入が減ること | 12.0% | 4 仕事や職場のこと | 8.7% |
| 5 景気や生活費のこと | 39.2% | 6 子どもの保育や教育のこと | 14.9% |
| 7 近隣からの悪臭・騒音 | 6.6% | 8 環境問題のこと | 9.8% |
| 9 事故・災害のこと | 13.9% | 10 犯罪や防犯のこと | 21.2% |
| 11 住宅のこと | 10.8% | 12 その他(具体的に) | 0.8% |
| 13 心配事や困っていることはない | 9.3% | | 無回答 2.4% |

日常の買い物についておたずねします。

問6 日常の買い物(食料品、日用雑貨、普段着など)に、最も利用する場所や方法はどれですか。

(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------|-------|----------------|------|
| 1 スーパーマーケット | 85.4% | 2 商店街・個人商店 | 1.4% |
| 3 デパート | 1.2% | 4 コンビニエンス・ストア | 5.1% |
| 5 ドラッグストア | 2.3% | 6 通信販売・ネットスーパー | 0.9% |
| 7 生協などの宅配 | 3.0% | 8 その他(具体的に) | 0.0% |

無回答 0.8%

問7 近隣の商店街を利用していますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|----------|
| 1 よく利用している | 17.2% | 2 たまに利用している | 30.6% |
| 3 ほとんど利用しない | 31.3% | 4 全く利用しない | 19.2% |
| | | | 無回答 1.8% |

問8 商店街の魅力を高めるために必要だと思うものはどれですか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|------------------|-------|--------------------|-------|
| 1 イベントの充実 | 28.6% | 2 商店街マップの発行 | 17.0% |
| 3 ポイントカード・スタンプ事業 | 20.6% | 4 横浜市内共通商品券の取扱い | 12.4% |
| 5 ホームページの作成 | 3.7% | 6 宅配サービス | 15.4% |
| 7 低料金買い物バスの運行 | 11.8% | 8 営業時間延長 | 11.1% |
| 9 空き店舗の活用 | 37.4% | 10 子育て・高齢者等支援施設の設置 | 12.8% |
| 11 駐車場・駐輪場の整備 | 35.2% | 12 その他(具体的に) | 6.8% |

無回答 5.8%

区役所の仕事についておたずねします。

問9 現在の区役所の仕事ぶりについて、どう思いますか。

(それぞれの項目ごとに○は1つ)

(N=1,456)

記入例	仕事ぶり				仕事ぶり				
	1	2	3	4	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
① 仕事が的確・公正で、信頼できる	1	2	3	4					
② 窓口や電話での対応が丁寧である	1	2	3	4					
③ 区民や地域の活動がサポートできている	1	2	3	4					
④ 効率的で合理的な組織経営が行われている	1	2	3	4					
⑤ 窓口のオープン時間が区民のニーズに合っている									
⑥ 必要な人に分かりやすく行政情報を提供している									
⑦ 区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映できている									
					19.2	52.9	16.7	4.7	6.5
					21.6	52.3	14.8	5.1	6.2
					8.6	43.5	31.7	6.5	9.8
					6.2	35.4	36.4	10.9	11.2
					10.1	42.1	28.1	11.9	7.8
					9.1	38.7	34.1	9.4	8.7
					5.0	32.4	41.1	11.3	10.2

瀬谷区役所が生まれ変わります！

平成24年3月、40年間区民の皆さんに親しまれてきた、現在の区庁舎に変わり、新区庁舎がオープンします！現在の3階建てから5階建てとなり、明るく、ゆとりあるスペースに生まれ変わります。



新区庁舎で来庁者の案内をしていただく

ボランティアを募集しています。

詳しくは、広報よこはま瀬谷区版11月号をご覧くださいか、
広報相談係 TEL367-5635 へお問い合わせください。

(11月25日募集締切)

震災などの災害対策についておたずねします。

問 10 震災に備えた準備についておたずねします。

- (1) あなたやあなたの家族は、以前から震災があった場合に備えて、どのような対策をしていましたか。(○はいくつでも)
 (2) また、その対策は今回の東日本大震災で、役に立ったと思いますか。(○はいくつでも)
 (3) 震災後に、新たに始めたり強化した対策はありますか。(○はいくつでも)

記入例	(1) ○	(2) ○	(3) ○	(1) 以前から震災があった場合に備えて行なっていた対策 (○はいくつでも)	(2) 今回の震災で役に立ったと思う対策 (○はいくつでも)	(3) 震災後に新たに始めたり強化した対策 (○はいくつでも)
① 非常用の食糧や飲料水の準備 (3日分) ○	①	2 ○	3 ○			
② 家具や冷蔵庫を固定して転倒を防止 ○	1 ○	②	3 ○			
③ 住宅用火災警報機の設置 ○	1 ○	2 ○	③			
				N=1, 456	N=1, 456	N=1, 456
① 非常用の食糧や飲料水の準備 (3日分程度)	50.8	19.2	28.4			
② 家具や冷蔵庫を固定して転倒を防止	42.0	20.9	15.2			
③ 住宅用火災警報機の設置	51.7	7.1	11.1			
④ 消火器の準備	54.1	7.5	4.7			
⑤ 風呂水のため置き	49.2	11.1	10.0			
⑥ 建物の耐震対策	31.3	12.0	6.1			
⑦ 携帯ラジオ、懐中電灯などの準備	70.9	31.5	24.9			
⑧ 日用品 (衣料品、おむつ、常備薬など) の準備	35.4	12.1	18.8			
⑨ 貴重品などの持ち出しの準備	34.5	11.1	19.3			
⑩ 家族との連絡方法の確認	40.5	16.3	25.1			
⑪ 近くの学校や公園などの避難場所の確認	53.8	11.3	16.8			
⑫ 防災訓練への参加	33.1	9.0	10.1			
⑬ 会社や学校などからの帰宅ルートの確認	27.4	10.4	17.7			
⑭ 近隣の人との声かけや会話	33.6	14.6	11.6			
⑮ 子どもや高齢者などの世話を誰かに頼む	14.8	6.9	8.4			
⑯ 保険への加入、預貯金	38.0	8.3	7.1			
⑰ その他 (具体的に)	0.6	0.3	1.0			
⑱ 特に何もしていない	4.5	7.4	6.8			
無回答	5.2	31.7	29.2			

問 11 あなたが、東日本大震災の後に実施された「計画停電」などの生活に関する情報を入手するために最も利用した方法は何か。(○は1つ)

1 テレビ	46.6%	2 ラジオ	5.8%
3 新聞	11.4%	4 インターネット	30.0%
5 回覧板	1.4%	6 東京電力や区役所などへの問い合わせ	0.7%
7 家族や知人等への問い合わせ	1.9%		
8 その他 (具体的に)			0.3%
			無回答 1.9%

問 12 もし震災が起きたとしたら、特に心配なことは何ですか。(○は3つまで)

1	家族や友人などの安否	77.6%
2	家やマンションの倒壊・損壊	41.4%
3	火災の発生	27.2%
4	停電	8.8%
5	がけ崩れ	1.2%
6	地面の陥没や地割れ、液状化	1.3%
7	指定されている避難場所を知らない	1.3%
8	避難の手助けをしてくれる人がまわりにいない	2.2%
9	家族や地域に避難時に援護が必要な人がいる	3.8%
10	電気や水道、ガスなどライフラインの停止	44.4%
11	電話やメール、ネットなど通信手段の混乱・不通	15.9%
12	交通機関の混乱・不通	14.2%
13	金融機関の混乱	2.3%
14	介護や治療、応急手当を受けること	3.2%
15	薬やおむつ、ミルクなどの必需品の確保	4.8%
16	食糧や水の確保や安全性	34.8%
17	災害状況などの情報の入手	7.9%
18	仕事や事業の不振	3.1%
19	その他(具体的に)	0.4%
20	特になし	0.4%
		無回答 1.1%

**問 13 大地震などの災害が起こった時に、あなたの家やご近所に、避難時に手助けが必要になり
 そうな人(例えば、自力で避難することが困難な高齢者や障害者、乳幼児、病人、妊産婦、
 日本語が不自由な外国人など)はいますか。(○は1つ)**

1	いる 40.3%	2	いない 40.0%	3	わからない 17.9%
無回答 1.9%					

**問 14 問 13 で「1 いる」と答えた方におたずねします。その人はどのような人ですか。
 (○はいくつでも)**

1	高齢者(歩行困難や認知症などで介護が必要な人、ひとり暮らしの人など)	69.2%
2	障害者	20.8%
3	病人・けが人(歩行が困難な人など)	11.8%
4	乳幼児	6.1%
5	妊産婦	3.4%
6	外国人	0.0%
7	その他(具体的に)	0.0%

無回答 0.0% 非該当 869 件

問 15 避難時に手助けが必要な人(あなたの家族以外)に対して、どのような協力ができそうだと思いますか。あなたご自身や家族の安全はおおむね確保されていると仮定します。
(○はいくつでも)

1 「大丈夫ですか」などの声かけ	74.1%	2 避難の手助け	56.7%
3 家族や親族・知人への連絡	41.8%	4 災害状況や避難情報などの伝達	31.2%
5 一時的な保護・預かり	15.7%	6 介助や応急手当	15.0%
7 相談相手や話し相手になる	27.6%	8 外国人への通訳、情報提供	2.7%
9 オムツ、ミルクなどの必需品の確保	3.4%	10 その他(具体的に)	0.1%
11 協力できそうにない	2.7%	12 わからない	4.9%
		無回答	2.7%

問 16 災害時に、自力で避難することが困難な高齢者や障害者等の安否を確認したり、避難の手助けをするために、普段から地域の人(自治会町内会等の自主防災組織、民生委員等)が住所、氏名等の名簿を作成しておくことについて、どのように思いますか。
(○は1つ)

1 必要だと思う	74.8%	2 必要だと思わない	2.2%
3 どちらともいえない	16.1%	4 わからない	4.9%
		無回答	2.0%

問 17 災害時に備えた名簿づくりにあたって、市役所が保有する自力で避難することが困難な高齢者や障害者等の住所、氏名などの安否確認等に必要な情報を地域の人(自治会町内会等の自主防災組織、民生委員等)に提供することについて、どのように思いますか。(○は1つ)

1 本人の同意がなくても提供の方がよい	32.7%
2 本人が同意した人に限定して提供の方がよい	55.9%
3 提供しない方がよい	1.9%
4 わからない	7.6%
	無回答 1.9%

あなたの携帯電話にいち早く防災情報が届きます！ぜひ、ご登録ください！

横浜市防災情報Eメール配信サービス

◆配信される情報◆地震震度情報、気象警報・注意報、河川水位情報ほか

下記の2次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取るか、

entry-yokohama@bousai-mail.jp ^

空メールを送信してください。

問合せ先：消防局情報技術課

671-3454



瀬谷区情報メールマガジン

◆配信される情報◆台風発生時の水防情報、避難広報など区独自の災害情報や、広報よこはま瀬谷区版の情報

下記の2次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取るか、

<http://m.city.yokohama.lg.jp/se/melmag/>

をご参照ください。

問合せ先：広報相談係

367-5635



※メールの受信制限を行っている場合と届かない場合があります。各端末等の仕様に従い、設定変更をお願いします。

ごみの発生抑制など、環境問題についておたずねします。

問 18 横浜市では、今年1月に「横浜G30プラン」に次ぐ新たな横浜市一般廃棄物処理基本計画「ヨコハマ3R夢プラン」を策定し、環境にもっとも優しいリデュース(ごみの発生抑制)の取組を進めています。あなたは、「ヨコハマ3R夢プラン」のことを知っていますか。(○は1つ)

1 具体的に内容まで知っている	5.7%	
2 何となく知っているが、詳しくは知らない	29.0%	
3 名前を聞いたことはある	17.2%	
4 まったく知らない	42.2%	無回答 1.9%

スリム
ヨコハマ3R夢プラン

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢
スリム

G30 へのご協力
ありがとうございます！



へら星人ミーオ

スリム
「ヨコハマ3R夢！」
マスコット イーオ

スリム
ヨコハマ3R夢も
よろしくお願ひ
します。

「ヨコハマはG30」を合い言葉に、市民・事業者の皆さんと分別・リサイクルに取り組んだ結果、「燃やすごみ」の量は全市で43.2%減少(平成13年度と22年度の比較)し、目標の30%を大幅に上回る成果を上げることができました。ご協力誠にありがとうございます。

ヨコハマ3R夢プランでは、分別・リサイクルはもちろんのこと、リデュース(発生抑制)に取り組み、リサイクルできる資源も含めた「ごみと資源の総量」の削減することで、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガス(CO₂などの)の削減を進めます。

●もっと・チャレンジ・ザ・3R(スリーアール)

リサイクルをするのにもエネルギーが必要です。3Rの中で、もっとも環境に優しいのは、ごみそのものを発生させないリデュースです。

3Rとは…

リデュース(発生抑制) ごみそのものを減らす
リユース(再利用) 何回も繰り返し使う
リサイクル(再生利用) 分別して再び資源として利用する

リデュースの例

- 余分なレジ袋や過剰包装を断る
- マイバッグ・マイボトル・マイ箸の使用
- 食べ残しをしない

●ヨコハマ R ひろば



「ヨコハマ R ひろば」ウェブサイト
(<http://www.r-hiroba.jp/>) では、
リデュースに関するイベントや取組の
情報などを発信しています。

●マイボトルスポット

マイボトルスポットに指定
されている長屋門公園(阿久
和東一丁目)では、水やお湯を無料でマイ
ボトルに入れもらうことができます。



問い合わせ先 地域振興課資源化推進担当 TEL367-5691

問 19 普段の生活の中で、ごみを発生させない(不要なものは断わる、必要な分だけ購入する、ごみになるものを増やさないなど)ために実行していることはありますか。(○はいくつでも)

1 レジ袋を断る	56.3%
2 必要以上に購入しない	47.5%
3 コンビニや飲食店などで必要がなければ割り箸やおしぼりなどを断る	54.3%
4 包装を少なくしてもらう	32.7%
5 マイボトル(水筒など)を使用するなどして、容器入りの飲料をなるべく買わない	36.3%
6 生ごみが出ないように調理方法を工夫する	16.4%
7 飲食店で食べ残しが出ないように少なめに注文する	25.2%
8 飲食店で食べきれなかったものは持って帰る	8.7%
9 食べ残しを出さないように作り過ぎない	31.3%
10 自分の箸などを携帯し、割り箸などをなるべく使わない	9.7%
11 衣類や家具などは、修繕・修理して使う	22.3%
12 衣類や家具などを再利用する[例:衣服として利用できなくなったものは雑巾として利用する、リサイクルショップやフリーマーケットを利用する]	36.4%
13 生ごみは、たい肥化するなどして利用する	6.9%
14 その他(具体的に)	0.3%
15 特になし	4.1%
	無回答 1.3%

問 20 地球温暖化防止や節電・省エネ対策など、環境のために日頃取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

1 消費電力の少ない電化製品(冷蔵庫、エアコンなど)への買い換え	31.4%
2 使用していない電化製品のコンセントを抜く	63.2%
3 白熱電球からLED電球への交換	29.6%
4 太陽光発電の導入	2.4%
5 高効率給湯器や太陽熱温水器の導入	3.8%
6 遮光フィルム、二重窓など窓の断熱	9.6%
7 環境に配慮した製品を選んで購入	15.9%
8 アイドリングストップ、エコ運転	16.2%
9 ゴーヤや朝顔などによる緑のカーテン	18.4%
10 雨水を植木の水やりなどに利用	12.4%
11 庭やベランダの緑化	16.8%
12 冷房の28℃設定・暖房の20℃設定	49.3%
13 打ち水	17.7%
14 地域の清掃活動	15.0%
15 公園や水辺の愛護会活動	3.5%
16 瀬谷産・横浜産の野菜・果物などを選んで購入	23.8%
17 その他(具体的に)	1.6%
18 特になし	5.7%
	無回答 1.2%

インターネットとケーブルテレビの利用状況についておたずねします。

問21 インターネットを利用しますか。また利用頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

1	ほぼ毎日利用する	43.1%	
2	週1~2回程度利用する	15.2%	
3	月1~2回程度利用する	5.6%	
4	年1~2回程度利用する	1.5%	
5	利用していない	31.9%	無回答 3.6%

**問22 インターネットを利用している方(問21で1~4を選ばれた方)におたずねします。
インターネットを利用する際に主に使用する機器はどれですか。(○は1つ)**

1	パソコン	72.2%	2	携帯電話	18.2%
3	スマートフォン	9.1%	4	その他(具体的に)	0.0%
					無回答0.5% 非該当518件

問23 ケーブルテレビに加入していますか。(○は1つ)

1	加入している	37.2%	2	加入していない	57.9%	無回答4.9%
---	--------	-------	---	---------	-------	---------

問25へお進みください

問24 問23で「1 加入している」と回答した方におたずねします。

**ケーブルテレビに加入して、どのようなサービスを利用していますか。
(○はいくつでも)**

1	地上デジタル	85.2%	2	BSデジタル	50.9%
3	CSデジタル	30.6%	4	コミュニティチャンネル	6.3%
5	インターネット接続	40.4%	6	電話	34.7%
7	その他(具体的に)	0.0%			無回答2.2% 非該当542件

問25 問23で「2 加入していない」と回答した方におたずねします。今後、ケーブルテレビに加入したいと思いますか。(○は1つ)

1	加入したい	4.3%	2	どちらかといえば加入したい	9.5%
3	どちらかといえば加入したいとは思わない	10.8%	4	加入したいとは思わない	48.8%
5	わからない	23.7%			無回答3.0% 非該当843件

あなた自身のことについておたずねします。

問 26 性別(○は1つ)

1	男性 40.9%	2	女性 56.7%	無回答 2.3%
---	----------	---	----------	----------

問 27 年齢(○は1つ)

1	16～19歳 3.2%	2	20～24歳 3.6%	3	25～29歳 3.6%	4	30～34歳 6.8%
5	35～39歳 9.4%	6	40～44歳 8.9%	7	45～49歳 7.8%	8	50～54歳 8.2%
9	55～59歳 6.8%	10	60～64歳 10.0%	11	65～69歳 9.6%	12	70～74歳 9.1%
13	75～79歳 6.8%	14	80～84歳 3.0%	15	85～89歳 1.7%	16	90歳以上 0.3%

無回答 1.0%

問 28 住んでいる地域(○は1つ)

1	相沢一～六丁目 5.1%	2	相沢七丁目 1.6%	3	阿久和西一～三丁目 6.9%
4	阿久和西四丁目 0.8%	5	阿久和東一～二丁目 4.2%	6	阿久和東三～四丁目 2.7%
7	阿久和南一～四丁目 4.5%	8	東野 2.0%	9	東野台 0.8%
10	卸本町 0.0%	11	上瀬谷町 2.3%	12	北新 1.6%
13	北町 0.0%	14	五貫目町 2.5%	15	下瀬谷一～三丁目 6.5%
16	瀬谷一～二丁目 5.1%	17	瀬谷三～四丁目 4.8%	18	瀬谷五～六丁目 3.1%
19	瀬谷町 2.5%	20	竹村町 0.3%	21	中央 1.3%
22	中屋敷一～三丁目 1.0%	23	橋戸一～三丁目 6.0%	24	二ツ橋町 6.6%
25	本郷一～三丁目 7.1%	26	本郷四丁目 0.5%	27	三ツ境 5.9%
28	南瀬谷一～二丁目 2.6%	29	南台一～二丁目 2.6%	30	宮沢一～四丁目 7.9%
31	目黒町 0.0%				無回答 1.4%

問 29 同居の家族構成(○は1つ)

1	ひとり暮らし 8.3%	2	夫婦だけ 22.1%	3	親と子 56.7%
4	祖父母と親と子 10.2%	5	その他(具体的に) 1.1%	無回答 1.6%	

問 30 お住まいの形態(○は1つ)

1	持家(一戸建て) 64.4%	2	持家(マンション・共同住宅) 8.0%
3	借家(一戸建て) 1.6%	4	借家(県営・市営住宅) 10.4%
5	借家(民間アパート・マンション) 13.7%	6	社宅、公務員住宅 0.4%
7	その他(具体的に) 0.3%	無回答 1.2%	

問 31 職業(○は1つ)

1	自営業(農・商・自由業) 6.7%	2	会社員 26.6%
3	公務員 2.7%	4	学生 4.5%
5	パート・アルバイト(学生以外) 17.0%	6	就労・就学していない 36.7%
		無回答 5.6%	

問 32 現在の住居での居住年数(○は1つ)

1	3年未満 11.9%	2	3年以上～5年未満 6.1%
3	5年以上～10年未満 15.7%	4	10年以上～20年未満 23.5%
5	20年以上 41.9%	無回答 1.0%	

問 33 お子さんの有無(同居、別居を問いません)と成長段階(○はいくつでも)

1 未就学児	10.7%	2 小・中学校在学中	16.3%	3 高校在学中	6.7%
4 その他の学校に在学中	5.2%	5 学校教育終了	38.7%	6 その他 ()	1.3%
7 子どもはいない	25.8%				無回答 7.8%

問 34 普段よく利用する最寄り駅 (○は1つ)

1 瀬谷駅	44.5%	2 三ツ境駅	39.9%	3 希望が丘駅	4.1%
4 大和駅	1.9%	5 鶴間駅	0.0%	6 南町田駅	2.1%
7 その他 (具体的に)	2.3%	8 鉄道はほとんど利用しない	3.6%		無回答 1.6%

問 35 利用する最寄り駅までの交通手段 (○は1つ)

1 徒歩	45.0%	2 自転車	15.2%	3 原付・バイク	2.8%
4 バス	28.7%	5 自家用車 (自分で運転)	3.8%	6 自家用車 (家族等の送迎)	2.8%
7 その他 (具体的に)	0.3%				無回答 1.4%

問 36 利用する最寄り駅までの所要時間 (○は1つ)

1 15分未満	57.8%	2 15分以上～30分未満	38.9%	3 30分以上～45分未満	2.0%
4 45分以上	0.1%				無回答 1.1%

問 37 希望する就労形態(問 31 で「就労・就学していない」と答えた方)(○は1つ)

1 フルタイムの就労を希望	5.0%	2 パート・アルバイトの就労を希望	20.6%
3 就労の希望はない	60.7%		無回答 13.6%非該当 921 件

問 38 希望時期(問 37 で「1 フルタイムの就労を希望」または「2 パート・アルバイトの就労を希望」と答えた方)(○は1つ)

1 仕事が見つかればすぐにでも	46.7%	2 半年以内	7.3%	3 1年以内	14.6%	4 1年以上先	29.9%
							無回答 1.5%非該当 1,319 件

区政へのご意見等があればお寄せください。

問 39 地震や水害などの自然災害への対策として、特に行政に望むことがございましたら、自由にご記入ください。

問 40 瀬谷区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などがございましたら、自由にご記入ください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。
ご記入内容をもう一度ご確認いただき、同封の返信用封筒に入れて、
平成23年11月22日(火)までにポストに投函してください。